

童観鈔―翻刻と解題―

渡 辺 守 邦

要 旨 林羅山編の故事要言集。本書は但州出石の大名小出吉英の需めに応じて編述されたもの。一見何の変哲もない要語集であるが、公刊されて、仮名草子作者に盛んに利用され、また「子が風雅は夏炬冬扇のごとし。衆にさかひて用る所なし」という芭蕉の名言の典拠ともなった（一〇六段参照）。このことは、その間、読者を絶やすことがなく、いまだ指摘を受けない、数多くの利用のあることを推測させる。その解明を期待し、ここに初版の寛永無刊記版による翻刻を提供する。

はじめに

中世から近世にかけて、儒書あるいは仏典の講義講釈を記しとどめた仮名書きの注釈書、仮名抄が多く残され、国語史あるいは説話の研究資料として活用されている。それらに交って、近世初頭に、いわゆる新学の儒者たちの行った、朱子学に基づく仮名抄の一群があるが、それらは、一部を除いて、看過されてきているもののようなものである。だが、これらが時代に与えた影響のけっして小さくなかったことは、たとえば、次のような発言によっても明らかであろう。

……大学をよみならふことも及びがたきものは、近代日本にて名儒者のかき給へる春鑑鈔、三徳抄、童観鈔、彝倫抄、翁問答などやうなる仮名がきの書を見たるがよし。（『何物語』寛文七年刊）

右の引用は、当時の新思潮たる朱子学の蘊奥に至る方途を説く一節であるが、『大学』を読み習うことも難い者とは、四書五経の読解はもちろん、朱子による注釈にも歯が立たず、『大学』一冊をも読みがたき者、という意味であって、つまりは最下級の読書人を指す。彼らにとって、徳に入るの門が、ここに掲げられた「仮名がきの書」なのであった。

このことは、また、その種の数多い読者が、これらの書物の背後にあったことを意味する。世はこぞって、仏教的知識教養から、儒教的なそれへの、切替えを迫られていた時であった。

『何物語』の推薦する初学入門書五種のうち、三種までが林羅山の著述であることは、注目に値しよう。『春鑑鈔』『三徳抄』『童観鈔』がそれ。彼はこの種の書の編述において意欲的であるととも、出版による広布にも積極的であった。『春鑑鈔』が寛永六年刊、『三徳抄』も同年ごろの刊であり、他にも、同種の仮名書として『卮言抄』（元和六

年跋、古活字版）があり、没後の刊行ながら『童蒙抄』（寛文六年刊）もある。

『春鑑鈔』が五常を説き、『三徳抄』が三徳すなわち知仁勇、あるいは理気、七情等について論じ、ともに朱子学の何たるかを体系的に述べた書であるに對し、『卮言抄』『童蒙抄』は、經史子の諸書から要言を抜いて原文で載せ、注解を加えたうえで、さらに所感を添え、もって朱子学の要諦を具体に即して説こうとしたものである。

『童観鈔』また後者の部類に入る。但馬出石城主小出大和守吉英の求めに應じ、寛永二年に編まれたもの。「小冊露抄」が猷呈に當つての題名であつたが、公刊に際し、今見るごとくに改められた（『羅山詩集』卷三十二）といふ。したがつて『童観鈔』とは卑下の意を込めての名称であり、事実、児童ならぬひねた讀者をも持ったものようである。

その最たる者は、自ら新時代の旗手をもつて任じ、後來へ教訓を垂れようとした仮名草子作者たちであろう。『可笑記』（寛永十九年刊）の二十八例、『悔草』（正保四年刊）の十六例をはじめとし、『ひそめ草』（正保二年刊）『似我蜂物語』（寛文元年刊）『三国物語』（寛文七年刊）等に利用の跡を見出す。これはまた仮名草子に限るものではなく、たとえば、大藏流一子相伝の秘伝書『わらんべ草』（万治三年成）には、無慮三十九箇所におよぶ援用箇所を指摘することができるのである。

このような利用の盛行は、『童観鈔』が時宜になつた出版であつたことを物語るが、そう言つただけで済ましてしまつたならば、この書の利用についての、もう一つの側面を見過すことになる。

先にも述べたごとく、各段とも、諸書から抜いた故事要言を、原文によつて掲げるとともに、平易でこなれた文体をもつてする意識と解説を添え、さらに時として、教訓的言辭にも及ぶ。その周到な丁寧さに加え、出典の明示がある。讀者は、聖賢智者の至言とその深意を、誤ることなく理解できた。が、それだけではない。出典の明示のあるこ

とにより、あたかも万巻の書を繙いたごとく、そしてその真意を自得したかのごとく、振舞おうとすれば、することができた。

それが、この書の、もう一つの利用法であり、世上に垂訓を行わんとする者が、古人の至言を例証として援用し、もって教訓に威厳を与えるため利用した。『童観鈔』に依ったことを伏せて、である。『可笑記』以下『わらんべ草』に至るまで、右に指摘した諸書のいずれもが、『童観鈔』はおろか、羅山の名さえ掲げることをしていない。はなはだしきにいたっては、注解を布衍して羅山の加えた教訓的言辞を、そっくりそのまま借用し、あたかも己が言説であるかのごとく装うことすらあるのに、である。

もっとも、羅山による本書の編述も、あまりそれと違わない程度のものであったかと思われる。たとえば、一七六段以後二一〇段まで、出典を「世説」とするものが続くが、『世説新語補』二十巻を参照するとき、それら各段を、巻を追いつページを追って、順序もそのままに見出すだけでなく、羅山による注解が、原注の要約に終始していることを知るにいたるはずである。

もちろん読書涉獵の努力を払った者と、座して果実の熟するを待った者との間にある懸隔は小さくない。が、知識を授ける者と受ける者、それをまた授かる者の三者の間に、見かけほど落差がなかったこと、あるいは、そのようなあわただしい伝達法がまかり通ったことに、時代の特徴が表われている、とすることができよう。

仮名草子の作者たちの行ったごとく利用法が全てであったわけではなからう。啓蒙とか教訓が一世を風靡した時代が過ぎた後、羅山の本意に沿った故事要言集としての読まれたかたが行われ、長く続いたもののようである。この種の読者は、仮名草子作者たちのような、誤字脱字もそのままに写す直截的な利用などせず、得たところを自己の教養の中に消化したうえで活用している。それゆえ利用の跡を確かめることむずかしいが、たとえば、芭蕉の言説中にも少

なからざる影響の跡を認めうる（広田二郎氏『芭蕉の芸術』昭43、有精堂）ごとく、多方面に及ぶものであらうことが推測される。

ここに翻刻を提供するに当り、本書利用の実態がさらに明らかになり、国文学へ及ぼした影響の検討が行われることを期待する次第である。なお、本書と仮名草子との関連については、次の拙稿を参照していただければ幸いである。

「可笑記」の当世批判——『童観鈔』との関連に即して——「文学」昭52・11

「仮名草子における典拠の問題——『悔草』を中心に——」『国文学研究資料館紀要』四、昭53・3

「ひそめ草考」『国語国文』昭54・5

「仮名草子と羅山」『言語と文芸』昭54・9

底本と諸本

管見に入ったかぎり、版本に三種ある。寛永無刊記本が初版、武村市兵衛による求版本が再版であって、版式を改めた二冊本が三次版である。『国書総目録』に寛政三年版ありとし、大阪府立中之島図書館石崎文庫蔵とするが、これ（石/186/12）は三次版であって、うしろ見返しにある「寛政三年中秋吉辰求之」という墨書の識語を誤ったもの。以上の版本三種と、羅山旧蔵の写本について書誌を記すことにする。

1 寛永無刊記版（底本）（筑波大学附属図書館 イ四八〇—一二）

装訂 大本上下巻一冊。二七・九×一八・五センチ。

表紙 栗皮色無地（原裝）

題簽 欠。

内題 「童観鈔卷之上（下） 道春編」（巻首題）、「童観鈔卷之上」（尾題。下巻にはなし）

版心 「童（丁付）」上下に魚尾あり。第一、六、十二、卅四、五十四丁において、魚尾に異態を呈する。

匡郭 双辺。二〇・八×一五・三センチ。

丁数 五十四丁（上下巻各二十七丁）

丁付 「一（……五十四）」（上下巻を通して一連）

行数 序、各半丁大字十行二十字。本文、各半丁大字八行十八字、注解は片仮名交り文双行二十八字前後。句読点、

濁点等あり。ただし、濁点は少ない。

刊記 なし。

印記 「北総林氏藏」（朱長方単郭）、「林文庫」（同）、「東京高等・師範学校・図書之印」（朱方単郭、印文中の・は改行を

示す）以上いずれも巻首。別に「大正（十二）年（十二月）（廿三日）（林直敬）ヨリ寄贈」の印あり。北総林

氏は林泰輔博士。

備考 本文終りに「不器子（花押）」という早い旧蔵者の署名があるほか、上欄余白に「忍甲云」「甲云」として、書

込みがある。該本は管見の及んだ寛永無刊記本のうちで、最も印行の早いものであったが、旧蔵者によって、

要語に圈点の打たれている箇所が少なくなく、振り仮名の判読を妨げる点が惜しまれる。

この版には刊記がないが、次に述べる武村版との比較によって初版と認め、版面から受ける印象をもとに、寛

永期の版行と推定する。

2 万治二年武村市兵衛版（五季文庫）

装訂 大本上下巻一冊。二六・四×一七・四センチ。

表紙 栗皮色無地（原装）

題簽 「童観鈔」 表紙左肩。双辺、一七・四×三・三センチ。

内題 「童観鈔巻之上（下）」 道春編（巻首題）、「童観鈔巻之上」（尾題。下巻にはなし）

版心 「童 （丁付）」 魚尾の乱れは初版に同じ。

匡郭 双辺、二〇・七×一五・三センチ。

丁数 五十四丁。

丁付 「一（……五十四）」

行数 序、各半丁大字十行二十字。本文、各半丁大字八行十八字、仮名交りの注解は双行二十八字前後。

刊記 終丁ウの終り一行に

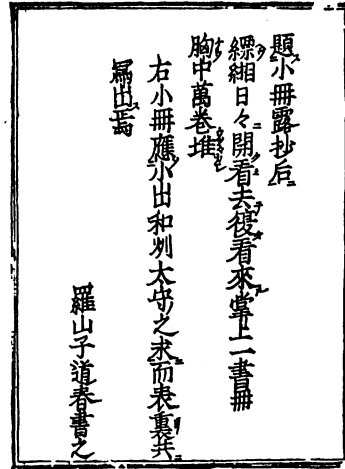
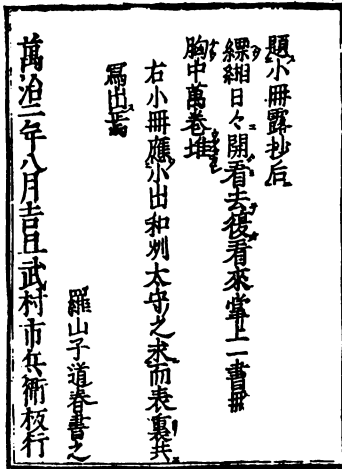
万治二年八月吉旦武村市兵衛板行

とある。入木であろう。

印記 「木村氏・家藏書」（朱長方単郭）、「木村」（朱円単郭）いずれも巻首巻末。

備考 右に記した書誌の条項を比べてみることにしても明らかのように、寛永無刊記本の板木をそのまま使って

の、いわゆる求版本である。匡郭の寸法が、上下は若干縮んでいるものの、左右が変らないところにも、後刷



万治二年版終丁ウ跋

(五季文庫蔵)

寛永無刊記版終丁ウ跋

(筑波大学附属図書館蔵)

本の特徴が表われている。覆刻版では、上下、左右ともに縮むものようである。版面の荒れが進行していること、刊記の字体が異様であることを加え、万治版を二次版と判断する次第である。なお参考のため、初版、再版の終丁ウを図版として掲出する。万治二年版において、「看去復看来」の終りに付く振り仮名「ル」が完全に欠け、四行目「右小冊応小出和州太守之求」の終りの「ニ」にも欠損の及んでいることなどが目につく（二行目行末「冊」の欠けは虫損）。後者すなわち「ニ」の損傷は、すでに初版の寛永無刊記本の諸本のうちにあっても、後印のものには見かけるところである。

3 寛文ころ無刊記版（国会図書館亀田文庫 一五九八―H三 八四d）

装訂 大本上下巻二冊。二七・五×一八・三センチ。

表紙 栗皮色無地（原装）

題簽 「董観抄 上（下）」 表紙左肩。双辺、一六・〇×三・

九センチ。

内題 「童観抄卷之上（下）道春編」（巻首題）「童観抄卷之上」（尾題。下巻にはなし）

版心 「童観抄上（下）（丁付）」 上下魚尾の他に黒口がある。

匡郭 単辺。二一・五×一五・六センチ。

丁数 全五十二丁。（上下巻各二十六丁。ただし上巻終丁ウには墨付なし）

丁付 上巻「一（……廿六）」下巻「一（……二十六）」

行数 序、半丁十二行。本文は、大字（要言）と小字（注解）の行数の多寡にかかわらず、各半丁十四行。刊記 なし。

4 林羅山旧蔵写本（内閣文庫 一九〇一三三三）

装訂 大本一冊（上下巻の区分けなし）二八・一×二〇・四センチ。

表紙 千齋茶色無地（原裝）

外題 「童観抄 全」 表紙左肩に朱で直書きする。

内題 「童観抄」 初丁オのノドの狭い余白に別筆で書く。外題ともども後人の追記か。

字高 初丁オ第一行目で二一・五センチ。

丁数 全五十五丁。ただし終丁ウには墨付なし。

行数 各半丁十二行。字詰は、要言が一行十六字、注解が二十八字前後。注解を双行にすることなく、要言との間に、一字分の余白を置いて追込む。各段の間は改行。句読点、振り仮名なし。返り点、送り仮名等は第一段に

のみある。

印記 「行雲滑樹」(朱白長方単郭)、「林氏・藏書」(朱方単郭)、「淺草文庫」(朱長方双郭)、「日本・政府・凶書」(朱方

単郭) 以上いずれも巻首。「昌平坂・学問所」(墨長方単郭) 巻末。

備考

印記により羅山の旧藏と知るが、自筆ではない。本文を寛永無刊記本と比較するとき、相違箇所を少なしとしない。詳細は、翻刻の後に「寛永無刊記本・羅山旧藏写本校異」として載せたので参照されたいが、とうてい著者手沢本と考えることのできない、誤字、脱字、衍字等が多く、訂正や書入れ等もない。ただし、版本にも、まま脱字、誤字等があり、校訂が厳密であったと思われないのであるが、版本のそのような欠陥を補う箇所もまた存する。たとえば一一〇段の

象ハ。牙^キアルユヘニ。人其牙ヲトラントテ象ヲヤキコロスナリ。全財多ケレハ、禍^{ワザワイ}ヲウク。

の「全財多ケレハ」は、前後の文脈からして、写本の「人モ財多ケレハ」に従うべきであろう。また九九段の長文の脱落箇所を写本によって補うこともできる。

「董觀鈔」の原本は、寛永二年に小出吉英に献呈したものがそれであろうが、控えの写本が著者の手元に残って、版行に当っての底本に提供されたはずである。内閣文庫の羅山旧藏本は、その底本とも違うようである。なぜならば、三一段をもとに、寛永版版行に用いられた底本の推測がつくからである。三一段の注解は「上ル傀儡ハテクトットヨメリ」との、奇妙な一文で始まり、さらに文中に、同じく「上ル人形」「イロくニ上ルアヤツリテ」など、不可解な表現がくりかえされる。これら「上ル」の語は、間隔を置いて規則的に表われるところから、印刷のために、底本に加えられた何らかの符号が混入したものと推察される。字間を詰めよ、あるいは行頭を上げよの意味の、行頭に施された符号であろう。そのように考えて、底本の復元を試みるなら

ば、

上ル備傀ハテクツトヨメリ木ヲキサミ糸ヲカケテ

上ル人形ヲツクリ雞ノ皮鶴ノ羽毛ツケテ真ニ

上ルイケル老翁ノ如シ猿楽ノ髯ノ類ナリイロノニ

上ルアヤツリテ後ニトリヲクトキハ何事モナク

上ルモトノ木ニテツクレル人形ナリ……

のごとくなり、底本は、一行が十九字前後に「上ル」分をプラスした字詰であったと考えられる。内閣文庫本は一行二十八字前後であって、そのようにゆったりとした字配りではない（因みに、これが校正刷、あるいは版下に加えられた符号の竄入でないことは、版本も一行の字詰が二十八字前後であって、当該丁において、「上ル」が行頭に並ぶことができないところからして、言えるであろう）。

内閣文庫本は、羅山の身辺の者が写した、版本以前の原本のおもかげを留めているもの、とすることができよう。

翻刻の要領

一、底本に、筑波大学附属図書館蔵の寛永無刊記本を用いた。

一、底本は、要語が大字一行であるに対し、仮名交りの注解を双行割注式に記すが、翻刻に当っては、活字の大きさを変えず、注解部分を、改行一字下げにして区別してみた。

一、漢字の表記を新字体に改め、異体字を通行の文字に変えた。

二、振り仮名は「自ラ」「漢祖」「瓜田」のごとく、語の一部にのみ振る特異なものを含むが、それをそのまま残るよう工夫してみた。また、振り仮名として使われる「寸(トキ)」「如(コトク)」「人(ヒト)」等の漢字を片仮名に変えた。

一、句読点は、段落の終り、行末等において省かれているが、それらも含めて私に補った。

一、濁点は、数も少なく恣意的であるが、補うことをしていない。

一、縦点は、植字の便を考えて割愛した。

一、各丁、各面の改まる箇所を「(一オ)のごとくにして示した。

一、各段に、整理のための番号を与えた。なお、一三一段は、底本にあっては、一三〇段の注解仮名書き部分に混入しているが、独立させて一段とした。同じく三二段後半の「晋潘安仁」以下も、独立させてしかるべき内容であり、羅山旧蔵写本にあっては、改行し、独立した扱いを受けているものの、出典の表示を欠くこと、要言が書下し文になっていること等、形式が整わないので、独立させることができなかった。

一、羅山旧蔵写本との校異を、翻刻の後に掲げた。

一、本書は、つとに国民思想叢書、日本精神文献叢書に活字翻刻されて収められている。しかしそのいずれも、入手が容易でないことに加え、省略や翻刻の不備、配列に恣意のあること等を厭って、ここに改めて翻刻を行った。

(追記) 翻刻と図版掲載を許された筑波大学附属図書館および諸本の調査の上でお世話になった各文庫図書館に
対し、ここにお礼を申し上げる次第である。

童觀鈔卷之上

道春編

思無邪ノ三字ハ。詩三百篇ノ眼目ナリ。母不敬ノ三字ハ。礼記一部ノ根本ナリ。欽ノ一字ハ。尚書ノ篇一義也。時ノ一字ハ。周易六十四卦ノ本意ナリ。勸善懲惡ノ四字者春秋ノ綱領ナリ。

吾道一貫ハ。論語ノ深意。中和ト誠トハ。中庸ノ極功。明德至善ハ。大学ノ心法。性善養氣ハ。孟子ノ工夫ナリ。無極而大極ト云ハ。周茂叔太極図説ノ語ナリ。此道ノ形無シテ至極ノ理アル事ヲ云ナリ。是ヲ道ノ「一オ」根源トス。

程子朱子ハ。格物窮理ヨリ入テ。持敬ヲ工夫トス。陸象山ハ。易簡ヨリ入テ。頓悟ヲ好ム。陳白沙ハ。靜坐ヲ好ミ。王陽明ハ。良知ヲサトレリ。前漢ノ司馬遷。史記百三十卷ヲ作ル。後漢ノ班固。前漢書百卷ヲ作ル。宋ノ范曄。後漢書百二十卷ヲ作ル。以上是ヲ三史ト名ツク。梁ノ昭明太子文選六十卷ヲ撰フ。唐ノ姚鉉。文粹ヲアツム。宋ノ宋白。文苑英華一千卷ヲアツム。」（一ウ）

1 文選云。瓜田不_レ納_レ履。李下不_レ正_レ冠。

ト云ヘリ。瓜ノハタケヘハ。足ヲフミイルヘカラズ。李ノ樹ノ下ニテハ。手ヲアゲテ冠ヲナホスヘカラス。瓜李ヲヌスムカト人ニウタカハルヘキホトニカク云ナリ。人ノオコナヒハ。ヨロツ此コ、ロモチアルヘキナリ。

2 楊子法言云。鴻飛冥々。弋者何慕焉。

鴻ハ雁ナリ。冥々ハ高遠ナリ。弋者ハ弓ヲモツテ鳥ヲ射ル者ナリ。鴻雁高ク飛去トキハ。カリ人トラントスレトモ。得ヘカラス。人モ世ヲノガレテ。深クカクル、時ハ。ワザハイヲ免ル、タトヘナリ。

3 後漢書朱浮伝云。遼東有^レ豕生子。白頭。異^{ナリトシテ}而^ク獻^ス之。行至^ニ河東^ニ見^レニ^ハ群豕皆白。懷^レ慙^ニ而還^ル。

遼東ト云処ニ豕ノ子白キ」(2オ)頭アリケレハ。メツラシキモノナリトテ。是ヲ天子ニ奉ルヘシトテ。河東ト云処マテ行テ見レハ。モロ／＼ノキノコ皆白カリキ。サテハメツラシカラストテ。慙^{ハチ}テカヘリス。是ヨリ自ラヨシトホコルコトヲ。遼東ノ豕ト云ナリ。

○無^{シツカ}恙ノ二字ハ戦国策ヨリ出タリ。昔恙ト云ムシアリテ人ヲ食ケレハ。人皆アナヲホリテカクレ居ル。是ニヨリテ人ヲ訪ヒテ無事ナル事ヲツ、カナシト云ナリ。一説ニ恙^{ツカ}ノ字トナス時ハ。人ヲクラフ悪獸ナリト云ヘリ。

4 文選云。風憑^ハ社^ニ貴^ニ狐^ニ籍^ニ虎威^ニ。

アナヲフスヘテ。ネスミヲトラントスレトモ。社ニアル風ナレハ。社ノ燒シコトヲオソル、ユヘニ。風ヲフスヘス。是ハ君ノソバニアル者。悪人小人ナレトモ。君ヲオソル、ユヘニ。小人ヲモ貴フナリ。又ムカシ。虎モロ／＼ノ獸ヲトリ食ツテ。後ニ一ツノ狐ヲ得タリ。キツネ云ヤウハ。我ヲクラフ事ナカレ。天ヨリ狐ヲヨロツノ獸ノツカサトナス。若ワレヲクラハ、。天道ニタカハン。我カ云トコロ不審ナラハ。ワレ先ニタチ行ン。」(2ウ)汝ワガアトニツキ来テ見ヨト云。虎マコトゾト心得テ。狐ヲサキニタテ、ユク処ニ。モロ／＼ノ獸。ミナオチヲソレテチカヅカス。虎コ、ロニ。ケダモノ、虎ヲオソル、事ヲサトラスシテ。ゲニモ狐ヲオソル、ト思ヘリ。人ノ臣トシテ。君ノ威勢ヲカルハ。狐ノ虎ノ威ヲカルカ如シ。社鼠^ハ不^レ灌^ル。城狐^ハ不^レ薰^ルト云古語モ。此心ナリ。

5 賈誼過秦論云。斬^レ木^ヲ為^レ兵^ト。揚^レ竿^ヲ為^レ旗^ト。天下雲^ニ會^ニ而響^ス。應^ニ羸^ニ糧^ヲ而景^ス。從^ニ。

秦ノ始皇天下ヲ合テ。刀ガリヲシ。子孫ナガク天下ノ主タルヘシト思ヒシカトモ。無道ナリケレハ。陳勝ト云モノ乱ヲ起シテ。木刀ヲコシラヘ。竹ノサキニシルシヲツケテ。タ、カフ時ニ。数千万人ミナ聚リシタカヒテ。秦ノ世ヲカタフケタリ。其後漢ノ高祖。ツイニ天下ヲ取テ秦ノ世ホロヒス。

6 魏文帝典論云。里語曰。家有^ニ敵^ハ。帚^ハ。享^{スル}之^ニ千金^ニ斯^レ（3才）不^ル自見^ミ之^ニ患^ウ也。

吾家ニヤフレタルフルキ帚アリ。是ヲタカラナリトシテ。価千金ナリト思フハ。ミツカラ吾身ノホトヲ見知^シサ
ノアヤマチナリ。ヨロツノ所作芸能モカクノコトシ。

7 文選云。末大^{スヘナレハ}必折^ス。尾大^{ヲナレハ}難^レ掉^ス。

草木。モトハチイサクシテ。末大ナレハ。カナラスサケ折ル、モノナリ。鳥獸虫魚モ。形ハスコシキニシテ。尾ア
マリニ大ナレハ。ウゴキハタラキ難シ。是ハ兄ヨリモ。庶子ヲ大ニシ。王城ヨリモ。イナカノ城ヲ大ニスルノタ
トヘナリ。国家ノイキヲヒハ身ヨリ臂ヲツカヒ。臂ヨリ手ノ指ヲツカフ如ク。其次第ノミタレザルヲヨシトス。

8 嵇康養生論云。豆^{マメ}令^ニ人^ヲ重^カ。楡^{コナハ}令^ニ人^ヲ隳^ク。合^ニ歡^ニ。獨^ニ憂^ニ。（3ウ）

9 又云。至^{テハ}於^ニ措^ク身^ヲ。失^レ理^ヲ。亡^ニ之^ニ於^ニ微^ニ。積^テ微^ヲ成^シ損^ヲ。積^テ損^ヲ成^シ衰^ヲ。從^レ衰^ニ得^レ白^ク。從^レ白^ニ得^レ老^ク。從^レ老^ニ得^レ終^ク。

悶^{モントシテ} 若^レ無^レ端^ヲ。

身ノ養生ニ至テハ。其理ヲウシナフ事。ワツカニスコシキナルトコロヨリ始ル。其微ヲ積テ形ヲ損シ。損ヲツン
テ精神オトロフ。衰ヘテヨリ白髪トナリ。白髪ヨリ老トナリ。老テハ死ニ至ル。ヲロカニシテ其始終ヲシルコト
ナキナリ。

10 運命論云。百里奚^{ケイテグニ}在^レ虞^ニ而^レ虞亡^ス。在^レ秦^ニ而^レ秦^ハ覇^ス。非^ズ不^レ才^{ナリ}。於^ニ虞^ニ而^レ才^ハ於^ニ秦^ニ也。

百里奚ハ賢人ナリ。ハジメ虞ノ君ニ仕ヘテアレトモ。其君用ヒサレハ去テ秦ニユク。秦ノ穆公^{ガコウ}是ヲモチキテ国サ
カンナリ。虞ハ亡テ秦ハ興ル事ハ。百里奚ヲ用ルト。用ヒサルトノユヘナリ。百里奚虞ノ国ニテハラロカニシテ。
秦ノ困ニテ智アルニアラス。」（4才）

11 又云。張良受_二黃石之符_一誦_三三略之說_一以_レ游_二於群雄_一。其言也如_二以_レ水投_レ石莫_二之受_一也。及_三其遭_二漢祖_一也其言也如_二以_レ石投_レ水莫_二之逆_一也。

張良。黃石公が三略ノ書ヲツタヘテ。諸方ノ人ニイヒキカスレドモ。人々キ、イレザルコト。タトヘハ水ヲ以テ石ニナゲイル、ガ如シ。石ハカタク水ハヤワラカニシテウケ入カタシ。一タヒ漢高祖ニ逢テカタレハ。其謀ヲ受イル、事。石ヲ水ニナケイル、ガ如シ。

12 列女伝云。孟母曰。夫礼將_レ入_レ門問_二執存_一所_レ以_レ致_二敬也_一。將_レ上_レ堂聲_二必揚_一所_レ以_レ戒_二人也_一。將_レ入_レ戶視_二必下_一恐_レ見_二人過_一也。

孟子外ヨリカヘリテ。室ニ入レハ。ソノ妻カタヌイテ内ニアリ。孟子ヨロコヒス。」(4ウ)ソノ妻。孟子ノ母ニムカイテイトマヲコフ。母孟子ヲヨンテ右ノ語ヲツグル也。礼法ニ門ニ入ントスルトキハ。タレカアルト問フ。コレツ、シミノユヘナリ。堂ニノボラントスルトキハ。コハヅクリシテノホル。人ニ用心サセンタメナリ。戸ニ入ントスル時ハ。帶ヨリ下ヲミル。人ノアヤマチヲミマジキガタメナリ。コレ礼法ノサダマレルトコロナリ。シカルニ今。孟子コノ礼ヲオコナハスシテ。妻ノカタヌゲルヲミテ。コレラセムルコトイカンゾヤトイヒケレハ。孟子ソノ妻ヲト、メテサラザリキ。時ノ人孟母カ礼ヲシルコトヲホメタリ。

13 又云。有_二陰德_一者陽報_レ之。德勝_二不祥_一仁除_二百禍_一。

楚ノ孫叔敖ヲサナキトキニ。外ニ出テアソンテ。兩頭ノ蛇ヲ見テコロシテウヅム。家ニカヘリテ泣。母ソノユヘヲ問フ。叔敖ガイハク。兩頭蛇ヲミルモノハ。カナラス死スト云イツタヘタリ。今ワレコレヲミタリ。死ンカト云フ。母ソノ蛇」(5オ)イツクニカアルト問フ。コタヘテイハク。他人ニミセシムマシキガタメニワレスデニコロシテウヅム。母ノイハク。汝カナラス死ヘカラス。陰徳アルモノハカナラス陽報アリ。果シテ叔敖後ニ合尹

ノ官ニノホリテ。楚国ノ政ヲシレリ。

14 魏武帝短歌行云。对^レ酒^ニ当^レレ^シ。人生^ニ幾^ク何^カ。譬^ト如^ク朝露^ニ。去^ル日^ハ苦^シ多^ク。慨^ナ当^ニ以^テ懷^ク。憂思^シ難^シ忘^ル。何^ヲ以^テ解^ル憂^ヲ。
唯^リ有^ニ杜康^一。

此コ、ロハ。人ノイノチハイクホトモナシ。酒ヲノンテ。ウタイタノシムヘシ。一生ハ朝露ノコトク。死シサル日ハ多カルヘシ。コレヲオモヘハ。ナケキイタミテ。ウレヒヲワスレガタシ。コノウレヒヲワスルヘキモノハ。

タ、酒ヲノムマテナリ。杜康ハイニシヘノ酒ヲツクル人ナレハ則酒ノ名トスルナリ。
15 陸機猛虎行云。渴^レ不^レ飲^ニ盜泉^一。水^ニ熱^ク不^レ息^ニ惡木^一陰^ニ。〔5ウ〕

盜泉惡木ハソノ名ヨカラス。君子ソノ名ヲニクムユヘニ。ノドカハケドモ盜泉ノ水ヲノマス。アツケレトモ惡木ノカゲニヤドラズ。曾子。車ヲ勝母ノ里ニカヘシ。墨子。朝歌ノ邑ニ入ラサルモコノ類也。

16 文選古詩云。生年^ニ不^レ滿^レ百^一。常^ニ懷^ク二^ニ千^一歲^一憂^一。昼^ニ短^ク苦^ニ夜^一長^一。何^ソ不^レ秉^レ燭^一游^ハ。
人ノ一生ハワツツカ百年ニミタサレトモ。千年モイクベキヤウニオモヒテツネニウレイヲナスナリ。日夜トモニタノシミアソフトキハ。イケルカイアルヘシ。東坡ガ夜遊スルトキハ。五十年イクテモ。百年イケルニヲナシトイ

ヘルハ。コノコ、ロナリ。
17 宋玉神女賦云。毛嬙^ニ鄣^レ不^レ足^ニ程^一式^一。西施^ニ掩^レ面^ニ比^レ之^ニ無^シ色^一。

毛嬙モ。西施モ。イニシヘノ美女ナリ。サレトモコノ神女ニタクラフレハ。イロヲウシナフナリ。〔6オ〕

18 張華詩云。水積^ニ成^レ川^一。載^レ潤^ニ載^レ清^一。土積^ニ成^レ山^一。歎^ク蒸^ク鬱^ク冥^一。
川ハ。水ヲツモリナリ。山ハツツノツモリナリ。其広大ナルニイタリテハ。水ハ波ヲオコシ。物ヲウルヲシ。

魚龍ヲ生ス。山ハ雲霧ヲオコシ。草木ヲ生ス。人ノ学文ヲシテ。徳ヲツムトキハ才智ノイヅルニタトフルナリ。

19 程明道詩云。雲淡風輕。近午天。傍花隨柳。過前川。時人不識吾心樂。將謂偷閑學少年。

周茂叔ハ。蓮花ヲ愛シ。又窓前ノ草ヲハラハス。程伊川ハ。魚ヲ盆山ニイケテナクサミ。邵康節ハ。小車ニノリ

テ司馬温公トトモニ。独樂園ノ花ヲナカメ。張子厚ハ驢馬ノイナ、クヲ聞テ仁ヲサトリ。朱文公ハ武夷ノ山水ヲ

甄テ智仁ノ樂ヲ得タリ。

20 梧桐。月向懷中照。梔柳風來面上吹。

ト云ハ邵子カ詩也。上句ハ。「(6ウ)清明高潔ノ心。下ノ句ハ。溫淳和厚ノ心ナリ。程子。此詩ヲ見テ。風流ノ

人豪ナリトホメタリ。

21 東坡詩云。寂々東坡一病翁。白頭蕭散滿霜風。兒童誤喜朱顏在。一笑那知是酒紅。

東坡年ヨリテ。白髮ノ翁トナリタルニ。童兒見アヤマリテ。東坡ワカクナリテ。顔色ノヨキコトヨト云フハ。只

酒ニ酔テ。顔ノアカクナルヲシラザルナリ。白髮天カ醉貌。如霜葉。雖紅。不是春。ト云ニモツケリ。陳后

山ガ愁顔借酒紅。トイヘルモ。又面白シ。

22 山谷詩云。竹筍初生黃犢角。蕨芽新長小兒拳。旋挑野菜炊香飯。使是江南二月天。

竹ノ子ハ初テ生シテ犢角如ク。蕨ハアラタニハヘテ。ワラハヘノ手ヲニキレルゴトシ。又野菜ヲツミトリテ。

飯ヲカシイテクラフ。是皆江南ノ春ノ景物也。「(7オ)

23 僧奉忠夏雲詩云。如峰如火復如綿。飛過微陰落檻前。大地生靈乾欲死。不成雲雨讓遮天。

雲ノカタチ。山峯ノ如ク。又火ノモユルカ如ク。又綿ヲツミカサネタルガ如シ。夏雲多奇峯ト云テ。夏ノ雲

ハ。カヤウニメツラシクアルナリ。此雲飛スクレハ其影ワツカニ檻前ニラツルハカリナリ。此炎天ニ。世界ニ生

ヲウケタルモノ。カレカワキテ死ントスレトモ。タ、雲トナリテ。天ニワタレルマテニテ。一滴ノ雨ヲモフラサ

ス。マシテ大雨ノ万物ヲウルホス事ハ。思ヒモヨラス也。宋ノ章惇ト云者。天下ノ政ヲ行ヒアシカリケレハツミセラレテ雷州ニ左遷セラレ南山寺ニイタルトキニ。奉忠トイヘル沙門此詩ヲ作テ。夏雲ヲ以テ章惇ニタトヘ。見セケレハ。惇大キニハチテ。赤面ストイヘリ。

24 蔡君謨詩云。花未全開二月未。円。看花待月思依（？ウ）然。明知花月無情物。若使多情更可憐。

花ヲ尋レトモ。花イマタサカス。月ヲ見ントスレトモ。月モイマタマトカナラス。花月ヲシタフコ、ロヤムコトナシ。人ハ多情ニシテ。花月ハ無情ノモノナルコトヲヨク知レトモ。却テ此花月ニ悩マサルナリ。モシ花月多情ナラハ。イヨ／＼メテタカルヘシ。

25 僧祖可詩云。琴到無絃一聽者稀。古今惟有二三鍾期。幾回擬鼓。陽春曲。月滿虛堂下。指遲。

祖可ハ唐詩僧也。此詩フカキ味ヒアルニヨツテ。朱文公石ニエリイレタリ。詩ノコ、ロハ。琴ヲヒキ。琴ヲキク者多ケレトモ。至極ノ所ニイタリテハ必スマレナリ。至音不_レ合_ニ於衆聽_ト云ヒ。大音声正希ト云フ如クニ。琴到_テ無_ニ絃_ニ大音アルナリ。是ヲキ、知ル者ハ。古今ノ間。タ、鍾期一人ノミナリ。伯牙カ琴ノ音ヲ知ルハ。此鍾期ナリ。音律ノ上手ナリ。陽春ノ曲ハ。歌ノ（8オ）極位ニテ唱カタシ。無絃ノ琴ニ向テ。心ニイクタヒカ陽春ノ曲ヲシラヘントスレトモ。イマタヒキエサルトキニ。仰_テ見_レハ。月明ラカニ静カナル堂ニスミイリテ。我カ琴ヒカントスル手ノ指_ニタクタスコトハヤカスラス。此所ニカキリナキ。深意アルヘシ。言外ノ味ヒヲ知ルヘシ。

26 王元之詩。兩株桃杏。映籬斜。装点商州刺史家。何事春風容不_レ得。和_レ鷓鴣吹折教枝花。

商州刺史ハ元之也。二本ノ桃杏ハ。籬ニウツロイテ。我カ家ノカサリナルニ。何ユヘニ春風ハナサケナク。鷓鴣ノ飛来ルト一度ニ。此花ヲ吹折ルソト云ナリ。見タルトコロヲ。アリ／＼ト作レリ。

27 楊巨源詩。水辺ノ楊柳鞦韆糸。立レ馬煩。君折ニ一枝。〔(8ウ) 唯有ニ春風最相惜。慇懃更向ニ手中一吹。〕

水辺ノ柳。初テ生スル時ハ。其色黄ニシテ。鞦韆ノ糸ノ如シ。シハラク馬ヲト、メテ。イヘツトニセンタメニ。一枝ヲ手折レハ。此柳ヲ。春風ノ惜ムヤラン。我手ノ中ヘネンコロニ吹來ルナリ。朱子此詩ヲホメタリ。

28 真西山詩。午漏枕々。滴ニ玉壺。清陰幕々布ニ庭除。直。將ニ底事。消ニ長日。大学中庸両卷書。

真西山夏日ニ禁中ニ伺候シテ。此詩ヲ作ル。一二ノ句ハ。夏ノ景ヲウツシ出セリ。三四ノ句ハ。夏日ノナカキヲ。クラサンニハ何事ヲセンゾトナラハ。大学中庸両部ノ書ヲ讀テアラントナリ。マコトニ儒者ノ詩也。

29 吉師老放レ猿詩。放レ爾。千山万水身。白雲紅樹好。〔(9オ) 為レ鄰。啼時莫レ近。瀟湘岸。明月孤舟有ニ旅人。〕

猿ヲハナチヤルホトニ。イツクノ山水ノ間ヘモユイテ。白雲ノタナヒクトコロ。紅樹ノシケキ所ヲ鄰家トシテスムヘシ。カマヘテノ瀟湘ノホトリニ近ツイテ。ナキサケブベカラス。瀟湘ニハ明月ノ夜。船中ニ旅人アルヘシ。旅泊ハカナシキモノナルニ。殊ニ猿ノ声ヲキカハ必ス愁ヲマスヘキナリ。

30 歐陽公種レ花詩。淺深紅白宜。相問。先後仍須ニ次第栽。我欲ニ四時携。酒去。莫。教。一日。不。中。花開。上。

歐陽永叔。滁州ニアルトキニ。亭下ニ花ヲウヘシム。謝氏ト云モノ花ヲウユル事ヲツカサトル。花ノ名ノ次第ヲ問ヒケレハ。永叔。此詩ヲ作テシメス。花木ノ紅白ヲ相雜ヘテ。春ヨリ冬ニ至ルマテ。次第ノニサクヤウニウユヘシ。我レ毎月酒ヲ携ヘテ。花。〔(9ウ) 下ニ飲ムヘシ。一年中一日モ。花ノサカヌ事ナキヤウニセヨト云ナリ。マコトニヤサシキ事也。〕

31 梁 鎰 傀儡詩云。刻木牽レ糸。作ニ老翁。雞皮鶴髮。与ニ真同。須臾弄罷寂。無事。還。似。人生。一夢中。

上ル傀儡ハ。テクトツトヨメリ。木ヲキサミ糸ヲカケテ。上ル人形ヲツクリ。雞ノ皮鶴ノ羽毛ツケテ。真ニ上ル

イケル老翁ノ如シ。猿楽ノ髯ノ類ナリ。イロノ上ルアヤツリテ。後ニトリラクトキハ何事モナク上ルモトノ木ニテツクレル人形ナリ。シカレトモ人間一生一夢ノ中マコトナラス。意アラン人ハ。感シテサトルヘシ。

晋ノ潘安仁春秋三十有二ニシテ。始テ見ニ二毛。二毛ハ頭ニシラガニスチアルヲ云トイヘトモ。只黑白ノ二色アルヲ云ナリ。安仁年三十二ニナリテ始テ白髪アリ。

32 賈誼鵠鳥賦云。天地為鑪兮。造化為工。陰陽為炭兮。万物為銅。

天地ノアヒダニ。万物ノ生スルハ。鍛冶ノ鑄出スカコトシ。ナニヲツクリ出サンモ鍛冶ノマ、ナリ。万物變化アレハ。人トナランモ。鳥獸トナランモ草木トナランモ。皆自然ノ造化ニマカスルナリ。造化ハ万物ヲツクル主宰ナリ。仏法ニ地水火風和合シテ。カリニ人トナルトイヘルモコレナリ。

33 鷓鴣冠子云。中流失船一瓠千金。

コレハヨロツノモノ。時ニシタカヒ。所ニヨリテ用ルナリ。水ヲワタル時ニ。船ヲウシナフ時ハ。一ツノヒサコモ。万金ニアタルヘシ。ヒサコヲ腰ニツクレハ水ニシヅマヌナリ。瓠壺ノ字トナス時モ。ヒサコナリ。ツホニハアラス。

34 陸機文賦云。石韞玉而山暉。水懷珠而川媚。

玉ノアル山ハ光アリ。珠ノアル水ハウルハシ。人モ内ニ徳アレハ。智ヲフカクカクストイヘトモ。形ニアラハル、トコロ。ツネノ人ニカハリテヨキ也。」（10ウ）

35 潘岳西征賦云。野蒲變而成脯。苑鹿化以為馬。

秦ノ始皇死シテ。ソノ子胡亥立ツ。コレヲ二世皇帝ト名ク。宰相 趙高乱ヲオコサントシテ諸人ノ我ニシタカウベキコトヲ。コ、ロミンタメニ。アヤマヲツカネテ。脯トシ。鹿ヲ以テ。馬トシテ。胡亥ニタテマツル。胡亥

コレハ蒲ナリ。鹿ナリトイヘハ。趙高諸人ニ問ヒタマヘト云フ。人ミナヲソレテ脯ナリ。馬ナリト申ス。其中ニ蒲ナリ鹿ナリト云モノヲハ。ヒソカニ罪ニヲコナヒケル。後ニ果シテ。高。世ヲミタレリ。鹿馬ノ事ハ史記ニアレハ。メヅラシカラス。脯脯ノコトハ史記ニハノセスシテ風俗通ニ出タリトイヘリ。

36 二儀

ハ天地ナリ。両儀トモ云。

二氣

ハ陰陽ナリ。其ワカレザルヲ元氣ト云。

三才

ハ天地人ナリ。

三光

ハ日月星ナリ。三辰トモ云。

六合

ハ四方上下也。六合ト書テクニノウチト読リ。

五行

ハ木火土金水ナリ。穀ヲ如ヘテ六府ト名ツク。〔11オ〕

四德

ハ元亨利貞ナリ。周易ニ見ヘタリ。

五常

ハ仁義礼智信ナリ。此道理ハ人ノ心ニ常ニアルユヘニ五常ト名ツク。

四端

ハ惻隱。羞惡。辭讓。是非ナリ。仁義礼智ノハシナルユヘニ。四端ト名ツク。

七情

ハ喜。怒。哀。懼。愛。惡。欲。也。仏書ニハ。喜。怒。憂。思。悲。恐。驚トイヘリ。

三德

ハ智仁勇ナリ。

三綱

ハ君父男ナリ。君ハ臣ノ綱ナリ。父ハ子ノ綱ナリ。男ハ女ノ綱ナリ。故ニ名ク。

五倫

ハ君臣。父子。夫婦。兄弟。朋友ナリ。五典トモ名ク。

二倫

ハ兄弟。朋友ナリ。

五礼

ハ吉。凶。軍。賓。嘉ナリ。

六芸 ハ礼。楽。射。御。書。数。也。」(11ウ)

五刑 ハ墨。劓。剕。宮。大辟ナリ。後ニ笞杖徒流死トナス。

六義 ハ風。賦。比。興。雅。頌也。六詩トモ名ツク。

五音 ハ宮。商。角。徵。羽。ナリ。

六律 ハ黄鐘十一月。大簇正月。姑洗三月。蕤賓五月。夷則七月。無射九月。是陽ノ律ナリ。

六呂 ハ大呂十二月。夾鐘二月。仲呂四月。林鐘六月。南呂八月。応鐘十月。是陰ノ呂ナリ。六律六呂ヲ合セテ十

二律ト名ク。

八音 ハ金。石。糸。竹。匏。土。革。木。ナリ。

五味 ハ酸。苦。甘。辛。鹹。ナリ。

五色 ハ青。黄。赤。白。黒也。五方ノ正色ナリ。

五方間色 ハ緑。紅。碧。騮。紫也。

五臟 ハ心。肝。肺。脾。腎也。

七竅 ハ耳目鼻口也。前後道加ヘテ。九竅ト名ツク。

三統 ハ天統子ノ月。地統丑ノ月。人統寅ノ月。」(12オ)

六樂 ハ雲門黄帝ノ樂。咸池堯ノ樂。大韶舜ノ樂。大夏禹ノ樂。大濩湯ノ樂。大武武王樂。

四靈 ハ龍。鳳。麟。龜。ナリ。

五岳 ハ泰山。華山。恒山。衡山。嵩山。

四瀆 ハ江。河。淮。濟。

五湖 ハトウミ 洞庭。震沢。青草。雲夢。巴丘。也。

三山 ハ蓬萊 方丈。瀛洲。也。三嶋トモ名ク。其カタチ壺ニ似タルユヘニ三壺トモ名ク。

八陣 ハ天陣 地陣。風陣。雲陣。龍陣。鳥陣。虎陣。蛇陣也。諸葛孔明是ヲ作レリ。

五徳 ハ文 武。勇。仁。信。ナリ。

四才 ハ言 身。書。判。ナリ。

八珍 ハ淳熬 淳母。炮豚。炮牂。麇珍。清熬。肝膋ナリ。

五穀 ハ禾 麻。粟。麥。豆。一説云。麻。黍。稗。麥。豆。又云。黍。稗。麥。豆。菽。〔(12ウ)

八穀 黍 稗。稻。梁。麻。菽。烏麻。

九穀 ハ黍 稗。麻。麥。稻。梁。菽。大小豆。

37 莊子云。瞽者無以与。乎文章之觀。聾者無以与。乎鍾鼓之声。豈唯形骸有。聾盲哉。夫知亦有之。

メクラト。ツンホトハ。ウツクシキ色ヲモミス。ヲモシロキ声ヲモ。キカス。コレハ形ニアル。カタハモノナ

リ。形ノミニカキラス。心ニ智恵ナケレハ。心モカタハシニシテ。聾盲ノコトシ。

38 又云。形固可使如薬木。而心固可使如死灰。乎。

人ノカタチハ。カレ木ヲタテタルガコトシト云ハ。木像ヲツクリヲキタルコトクシツカニシテ。ハタラカヌナ

リ。心ハ死灰ノコトシト云ハ。一念モヲコサスシテ。ウコカザルナリ。死灰ハ火キエテアタ、カナルコトナク。

ヒエキリタル灰ナリ。形チノウゴキ。〔(13オ) 心念ノヲコルハ。陽氣ノ生シテ。發動スルユヘナリ。ソレヲヨク。

シツカニヲサメテ。枯木ノコトクヒエタル灰ノコトクセヨト云。莊子ガ心法也。

39 又云。何謂朝三。曰。狙公賦芋。曰。朝三。而暮四。衆狙皆怒。曰。然則朝四。而暮三。衆狙皆

悦ヨロコブ

狙公ハ。猿サルツカヒナリ。トチト云コノミヲ猿ノ餌エニクバルトキニ。朝三ニシテ夕タニ四ツニセントイヘハ。猿クヒタルマシキトテ。腹立ス。サラハ朝四ツクハセテ夕ニ三ツクハセントイヘハ。猿ヨロコフ。一日ノ内トチノ数合セテ七ツニスキス。朝暮ノ間。四ツト三ツトノ数ノ名ハ。カハレリ。世ノ人ノ是ト云ヲ。我ハ非ト云。我ハ非ト云ヲ。彼レハ是ナリト云。是非ノ名ハ不同ナレトモ。畢竟道理ノキハマル所ハ不同ナシ。是朝三ノタトヘナリ。列子ニモコノ事アリ。人ヲタラシアサムイテ。ヲロカニシナスコトヲ。朝三ノ術ト云リ。

40 老子云。和其光ヤスラケノリツクス同トナリ其塵チ。

我智恵ノ光ヲ。フカクカクシテアラハサヌヲ和光ト云フ。世ニ（13ウ）シタカヒ塵俗ノ中ニ混シテ。時ヲ知ヲ同塵ト云フ。

41 又云。視シ之不レ見レ見レ曰フ夷イ。聽キ之不レ聞レ聞レ曰フ希キ。搏ト之不レ得レ得レ曰フ微ミ。

コレハ道ノ至極スル所ヲ云ナリ。道ハ色モナキユヘニ。見レトモミヘス。声モナキユヘニ。キケトモキコヘス。形ナキユヘニ。トレトモトラレス。是ヲ夷希微ト名ツク。

42 列子云。太易者。未ミ見レ見レ氣キ也。太初者。氣キ之始ハ也。太始者。形シ之始ハ也。太素者。質シ之始ハ也。

是ハ物ノ変化。自然ニアラハレ出ル次第ヲ云ナリ。太易ハ天地未分ノトコロナリ。太初ハ陰陽イマタワカレス。

マロノトシテク、モレルトコロナリ。太始ハ。陰陽ノ氣ノハシメテキサストコロナリ。太素ハ陰陽分レテ。万物ノ生スルハシメナリ。〔14オ〕

43 荀子云。青キ出キ之ニ藍ラン。而青キ於ニ藍ラン。氷ヒ水スイ為レ之ニ而寒サムシ於ニ水スイ。

青キ色ハ。藍ヨリ出レトモ。藍ヨリモイヨノ青シ。氷ハ水ヨリ出レトモ水ヨリモサムシ。学問シテユタンナク

ツトムレトモ。(マ)。弟子モ師匠ニマサレリ。

44 又云。瓠巴鼓^{コバヒイテ}琴^ヲ而^ニ游魚^ニ出^テ聽^ク。伯牙鼓^{カテ}琴^ヲ而^ニ六馬^ヲ仰^テ秣^ス。

瓠巴モ。伯牙モ。古ノ琴ヒキノ上手也。此人琴ヲヒケハ。水ニスム魚モ。マクサクフ馬モ。皆キ、シルナリ。天

子ノ車ニ。馬四疋カケテ。又二疋驂^{ソヘマ}トスル故ニ。六馬ト云フ。

45 又云。君者舟也。庶人者水也。水則載^セレ舟^ヲ。水則覆^クレ舟^ヲ。

民ノ君ヲヨクスルモ。アシクスルモ。水ノ舟ヲウカヘ。舟ヲクツカヘスガ如シ。君トシテツ、シムヘシ。

46 又云。川淵深^ニ而^{シテ}魚鼈^ニ歸^ス之^ヲ。山林茂^ニ而^{シテ}鳥獸^ニ歸^ス之^ヲ。(14ウ) 刑政平^ニ而^{シテ}百姓^ニ歸^ス之^ヲ。

水フカケレバ魚アツマリ。林シケレハ。禽獸。アツマルコトクニ。政ヨケレハ。諸民コ、ロヲヨセテ皈服ス。

47 韓非子云。夫虎之所^ニ以^テ服^ス狗^ヲ者。瓜^ヲ牙^ニ也。使^シ虎^ニ積^ム其^ノ瓜^ヲ牙^ニ而^{シテ}使^シ狗^ニ用^ス之^ヲ則^{シテ}虎^ハ反^シ服^スレ^ド狗^ニ矣^ニ。

虎ノタケクシテ犬ニカツコトハ。爪牙アルユヘナリ。其ノ爪牙ヲヌイテ。犬ニツケハ。犬カヘリテ。虎ニカツヘ

シ。君トシテ法ヲタテ。政ヲ行ヒ。威ヒアルユヘニ。ヨク人ヲツカフ。君若シ威ヲ失ハ、虎ノ爪牙ナキガ如クナ

ルヘシ。

48 又云。其母好^シ者^ノ其子^ハ抱^ク。其母惡^シ者^ノ其子^ハ積^ム。

子ヲ愛スルモ。ニクムモ。其母故也。父母ノ迷ヒ古今カクノ如シ。(15オ)

49 又云。輿人成^ル則^{シテ}輿^ノ則^{シテ}欲^ス人^ノ之^ノ富貴^ヲ。匠人成^ル則^{シテ}欲^ス人^ノ之^ノ夭死^ヲ。非^ス輿人^ノ仁^ニ而^{シテ}匠人^ノ賊^ニ也。人^ハ不^レ貴^レ則^シ

輿^ハ不^レ售^ル。人^ハ不^レ死^レ則^シ棺^ヲ不^レ買^フ。

輿人ハ。コシクルマヲ作ル番匠也。匠人ハ棺^ヲ槨^ヲツクルモノナリ。孟子ニ巫匠亦然トアルハ是義ナリ。

50 又云。人有^リ下^ニ驢^ニ牙^ヲ与^テ楯^ヲ者^ハ。上^ニ譽^ス其^ノ楯^ノ之^ノ堅^ニ。物^ハ無^ク能^ク陷^ル也。俄^ニ而有^リ譽^ス其^ノ牙^ニ曰^ク。吾^ハ牙^ノ之^ノ利^ニ。物^ハ無^ク

不^{トイフ}陷^レ也。人^{コトヘテ}心^レ之^ニ曰^ク。以^テ子^ノ之^ヲ矛^ヲ陷^レ子^ノ之^ヲ楯^ヲ何^レ如^ク。其^ノ人^ノ弗^レ能^ルレ^ル也。

自^ライフ事^ノ。相^チ違^フスルヲ。矛^ヲ楯^ト云^{ナリ}。又^人ト中^アシキ事^ヲ。矛^ヲ楯^ト云^フ。矛^ハ。人^ヲサ、ントス。楯^ハ人^ヲフセガントスル故^也也。」(15ウ)

51又云。宋^ノ人有^リ二^ニ耕^ル田^者。田^中有^レ株^一。兔^走。触^レ株^折頸^而死^ス。因^テ积^ニ其^未而^守レ^株。冀^復得^レ兔^一。兔^不可^レ復^得而^身為^ニ宋^國一^笑。

52呂氏春秋云。楚^ノ人^劍白^二舟^中一^墜水^邊。契^二其^舟一^曰。是^吾劍^所二^從墜^一也。舟^已行^而劍^不行^不亦^惑乎。

人^ノヲロカニ惑^ヘル事^ヲ。株^ヲマモリテ兔^ヲウカ、フトモ云^ヒニ。又^舟ヲキサミテ劍^ヲモトムトモ云^{ナリ}。53又云。出^ル則^以レ^車入^ル則^以レ^輦務^以自^佚命^レ之^曰二^招レ^蹙之^機一^肥肉^厚酒^務以^相強^命レ^之曰^二爛^腸之^食一^(16オ)靡^曼皓^齒鄭^衛之^音務^以自^樂命^レ之^曰二^伐レ^性之^斧斤^一三^患者^富貴^之所^致也。

テノヤツコ足^ノリモノ。ヨク我心^ニカナフヘキニ。車^ニノリ。人^ニニナハル、ハ。アシナヘマ^ナネクナリ。アワキ味^ヒ。ヲロソカナル食物^{ヨリ}我^ノ口^ニカナフヘキニ。酒^肉ニ飽^満スルハ腹^ヲソコナヒタ^ラスナリ。男女^ノ欲^ハサタマレル道^ナレトモ。其^分際^ノ法^{アル}ヘキニ。色^ニフケリ。妓^楽ヲコノムハ。性^心ヲキルノ斧^斤ナリ。富^貴ノ

モノ。右^ノ三^ツソウレヘアルユヘニ。養^生ノ道^ニクラクシテ腐^ラウクルナリ。又^枚乗^カ七^発ニ。出^興入^輦命^曰二^蹙瘵^之機^一洞^房清^宮命^曰二^寒熱^之媒^一皓^齒蛾^眉命^曰二^伐レ^性之^斧斤^一甘^脆肥^醜命^曰二^腐腸^之藥^一トイヘルモ是^{ナリ}。

54屈原離騷云。蘭^芷變^{而不}芳^兮荃^蕙化^而為^レ茅^兮何^昔日^ノ之^芳草^兮今^直為^ニ此^蕭艾^一也。

屈原ハ。楚^ノ人^{ナリ}。讒^ニ逢^テ。(16ウ)流^サレテ離^騷ヲツクル。君^クラク。世^ミタレテ小^人多^キユヘニ芳^草皆^變

シテ。アシキ草トナルト云リ。

55 淮南子云。善游者溺。善騎者墮。各以其所好反自為禍。

川ダチハ。川ニテハツルガコトク。ヨクノルモノハ。必ス落馬スルモノナリ。

56 又云。遽伯玉五十而。知四十九年之非。

コレハ伯玉。徳ヲヲサメテ。日々ス、ムユヘニ。昨日ヨリハ。今日マサレル意。ユタンナキ事。年ヨルマテツト
ムルナリ。伯玉ハ孔子ノ友也。

57 又云。子夏見曾子。一臞一肥。曾子問其故。曰。出見富貴之樂而欲之。入見先王之道又悦之。兩者心戰故臞。先王道勝故肥。

子夏一タヒハ肥。一タヒハ瘦タルヲ見テ。曾子(17才)ナニユヘソト問ケレハ子夏答ケルハ。外ニ出テ。富貴ノ
人ノ安楽ヲ見テネカヒノソム心アリ。入テ孔子ニ見ヘテ。先王仁義ノ道ヲキ、テ。心ニ又ヨロコフ。此フタツノ
モノ胸中ニ相タ、カフ故ニ。ヤセタリ。シカレトモ仁儀ノ心カツユヘニ。今肥タリト云リ。凡ソ人ハ。義理ト私
欲ト。善ト惡ト。其心中ニ。タ、カフトキニ。ヨクツ、シミヲソレテ。勝負ノ間ヲ分別スヘシ。

58 又云。惠子從車百乘。以過孟諸。莊子見之。弃其餘魚。

惠子ハ。モトヨリ。莊子カ友ナリ。惠子梁ノ君ニツカヘテ富貴ナリ。車百乘ハカリニ。ノリタル人ヲ。トモニ
ツレテ。ヲビタタシキ躰ニテ。宋國ノ孟諸ト云沢ヲ。トホリケル。オリフシ。莊子世ヲノカレ。其沢ニ釣ヲタレ
テアリシカ。惠子ガ。カホト富貴ニナリテモ。猶ノゾミ大ニフカキヲ見テ。我ツリタル魚ノ。アマリタルヲ。放
棄ケリ。魚モ時ニアタリテ。用ル外ハイラスナリト。惠子ニシラシメンタメ也。

59 又云。林中不壳薪。湖上不鸞魚。所_レ有_レ餘也。

林ニハ薪多シ。」(17ウ)江湖ニハ魚多シ。其物多キトコロヘハ。モチ行テウルニ及ハス。

60又云。逐^ヲ獸者。目^ニ不^レ見^ニ太山。嗜欲^ニ在^レ外^ニ則^ル明所^ニ蔽^レ矣。

カリ人ノ。ケダモノヲ追トキ。只一心獸ノ上ニ。アルユヘニ。ワキメヲセス。タトヘハ金ヲヌスムモノハ。タ、金ハカリヲ。目ニミテ。主人ヲ見ザルガ如シ。フカキモノハ。財ヲムサブリテ。前後ヲワキマヘス。

61又云。柳下惠。見^テ鮒^曰。可^ニ以^テ養^レ老。盜跖^{見^レ鮒^曰}。可^ニ以^テ粘^レ牡。見^レ物同^ニ而用^レ之^異。

惠ハ。魯国ノ賢人也。跖ハ。古ノ大盜也。牡ハ門戸ノ鎖ナリ。柳下惠アメヲ見テ。此味ハ老人ヲヤシナフヘント云フ。盜跖ハ。アメノネバリタルヲ以テ。門戸ノシヤウカキニツケ。夜盜セント云リ。同クアメナレトモ。二人ノ用ルコ、ロ不同ナリ。」(18オ)

62又云。一^目之^羅。不^レ可^ニ以^テ得^レ鳥。無^レ餌^之釣。不^レ可^ニ以^テ得^レ魚。遇^レ士無^レ禮。不^レ可^ニ以^テ得^レ賢。

アミノ目多キハ鳥ヲトリ。ツリノエヨキハ魚ヲトル。賢人ヲ得ントナラバ。礼ヲツクシテマネクヘシ。香餌^ノ之^下有^ニ懸魚^一ト云フモ是ナリ。

63又云。兔^糸無^レ根^而生。蛇^{無^レ足^而行}。魚^{無^レ耳^而聽}。蟬^{無^レ口^而鳴}。

兎糸ハヘナシカヅラナリ。松ニハフモノナリ。此段ハ。物皆一氣ヲウケテ。自然ニ發動スル也。又云。楊子見^ニ達路^而哭^之。為^下其可^ニ以^テ南^可以^テ北^上。墨子見^ニ練糸^而泣^之。為^下其可^ニ以^テ黃^可以^テ黑^上。

楊。墨ガ。ナキカナシム心アサカラス。道ハ元来一ナリ。チマタ多キ故ニ。南北ニマヨフ。糸ハ元来白シ。ソムルニヨリテ色カハル。人ノ心モ。又カクノコトシ。」(18ウ)ソノ楊朱。墨翟^ハ異端ナリ。サレトモ其人。タ、人ニハアラス。

65劉子新論云。翠^{以^レ羽}自^殘。龜^{以^レ智}自^害。丹^{以^レ含^レ色}磨^レ肌。石^{以^レ抱^レ能}碎^レ質。

翡翠ト云鳥ハ。ウツクシキ。羽アル故ニコロサル。亀ハ吉凶ヲ知ルユヘニ。ヤキコカサル。丹ハ色アルユヘニミカ、ル。石ハ光アルユヘニクタカル。人ノ才智アルユヘニ。カヘリテ災ヲウクルタトヘナリ。莊子山木自寇也。膏火自煎也。桂ハ可食。故伐之。漆可用。故割之ト云ニ本ツケリ。山谷詩亀以靈故焦。雉以文。故翳。ト云ルモ此意也。

66 又云。宣尼臨没。手不_レ釈_レ卷。仲舒垂_レ卒。口不_レ輟_レ誦。有子惡_レ臥。自碎_レ其_二掌_一。蘇生患_レ睡。親錐_二其_二股_一。

古人ハ。死ルマテモ学文ニヲコタラサルナリ。宣尼ハ孔子ナリ。仲舒ハ。前漢ノ董中舒也。有子ハ。孔子弟子ノ有若也。蘇生ハ。戰國ノ時ノ蘇秦也。」(19オ)

67 又云。遽瑗不_レ以昏行_レ變節。顔回不_レ以夜浴_レ改容。獨立不_レ慚_レ影。獨寢不_レ愧_レ衾。

遽瑗ハ遽伯玉ナリ。昏夜ニアリクトイヘトモ。車声ノヒ、キミダル、コトナシ。顔回ハ。夜ル湯アビヌレトモ。ツネノカタチヲアラタメズ。我心ニ僻事ナケレハ。独り立テモ。影ヲハチス。独イネテモ。衾ヲ愧ス。此義ハ。大学中庸ノ謹_レ独_一トイヘルニモ通スヘシ。顔回夜浴ノ事ハメツラシ。

68 又云。画_二為_二西施_一美_一。而不_レ可_レ悅。刻_二桃李_一似_二而不_レ可_レ食。

西施ハ。美人ナリ。其形ヲ書ケハ。ウツクシケレドモ。生ケル西施ニアラス。桃李ハヨキ菓ナレドモ木ヲ刻テ桃李ノ形ヲナサンニハ食フヘカラス。是ハ名ノミアリテ実ナキタトヘナリ。

69 又云。周人玉璞。其_二实_一死_レ鼠。楚之鳳凰。乃是_二山雞_一。」(19ウ)

鄭ニハ。アラタマヲ璞ト云。周人ハ。鼠ノ死タルヲ璞トス。楚人アヤマツテ。山雞ヲ以テ。鳳凰トス。此段ハ。実名ヲアヤマレル事ヲ云フ。

70 又云。伏羲^{フシキ}日角^{ニツノカド}。黄帝龍顏^{ヘイテウリウゴン}。帝脊^{テウキ}。戴肩^{タイケン}。顛頊^{テンキョク}。駢^{ヘン}。駢^{カン}。堯眉八采^{ヤウメイハツサイ}。舜目重瞳^{ジュンメクチュウドウ}。禹耳三漏^{ユミミサンロウ}。湯臂二肘^{トウベニニテウ}。文

王四乳^{ニウシユ}。武王駢齒^{ブツウヘンシ}。孔子返宇^{コンジヘンウ}。顏回重瞳^{ガンヘイチュウドウ}。臯陶鳥喙^{オウトウニトリノクハシ}。

是ハ古ノ聖賢皆。ツネノ人ニカワレル姿アル事ヲ云ヘリ。然レトモ孟子ノ堯舜モ人ト同シキナリトイヘルトキ

ハ。唯其心ヲ尋ヌヘシ。形ヲ求ヘカラス。

71 又云。王莽之重瞳^{トウフツトウ}。譬^{タトフ}。驚馬有^{トウマ}三驥^{サンキ}之一毛^{イチモウ}。而不可^ニ謂^フ之驥^キ。禹之長頸鳥喙^{ユノケイケイハ}。猶^ユ龍有^リ二蛇^{ニヘビ}之一鱗^{イチリン}。而不可^レ謂^フ之蛇^ニ也。

重瞳ハ。ヨキ人相ナリ。漢ノ王莽悪人ニシテ。重瞳アルハタトヘハアシキ馬ニ。良馬ノ一毛（20オ）アルカ如

シ。長頸鳥喙ハ。ヲソロシキ人相ナリ。夏ノ禹ノ聖人ニシテ。長頸鳥喙アルハ。タトヘハ龍ニ蛇ノ一鱗アルカ如

シ。

72 又云。鳥之曲頸銜距^{キョクケイバウキョアル}者^ノ。羽類畏^ウ之^ヲ。獸之方喙鈎爪^{ケイウサウナル}者^ノ。毛群畏^{モウクン}之^ヲ。魚之哆唇鋸齒^{シシキジアル}者^ノ。鱗族畏^{リンゾク}之^ヲ。人之利口

讒諂^{サンテン}者^ノ。人共畏^{ニル}之^ヲ。

鳥ノアコアルヲハ。諸鳥コレヲソル。獸ノ爪アルヲハ百獸コレヲオソル。魚ニノコキリノコトクナル齒アレ

ハ。諸魚コレヲソル。小人ノ讒言ヲスルヲハ。人ミナコレヲオソル。コレヲ四畏ト名ク。

73 又云。蘭蓀欲^{ランソンスレハ}レ茂^{モナラント}。秋風害^{アツクコナヒマ}レ之^ヲ。賢哲欲^{チツレハ}レ正^{ナラント}。讒人敗^{サツル}レ之^ヲ。

74 又云。丹可^ニ磨^{ミカフ}。而不可^レ奪^ツ其色^ノ。蘭可^レ燼^{タガサシテ}。而不可^レ滅^ス其香^ノ。玉可^レ碎^{クサレ}。而不可^レ改^メ其白^ノ。金可^レ銷^ス。而

不可^レ易^ス其^レ剛^{カウ}。

コノ類ハ。ミナ自然ノ性アリテ。変セス。人トシテ。志アラハ。生死利害ノアヒタニイタリテモ。ソノ心ヲアラ

タムヘカラス。

75 又云。崑山之下。以玉抵鳥。彭蠡之浜。以魚食犬。

崑山ニハ。玉多ク。彭蠡ニハ魚多シ。凡ソモノ多ケレハ。タツトフニタラス。

76 又云。逢蒙善射。不能レ用ニ不調之弓。造夫善御。不能レ策ニ不服之馬。般僂善断。不能レ用ニ不利之斧。孫吳善将。不能レ戰ニ不習之卒。

逢蒙善射。不能レ用ニ不調之弓。造夫善御。不能レ策ニ不服之馬。般僂善断。不能レ用ニ不利之斧。孫吳善将。不能レ戰ニ不習之卒。

コレハ。事ヲオコナハントセハ。先ソノウツハモノヲト、ノヘラクコトク。軍ヲセントラモハ、カネテ兵ヲヨ

クラシヘヨナリ。

77 又云。溺而掉父。祝則名君。勢不得已。摧之所設。 (21オ) 也。

父。水ニヲボレントキハ。ヒキアケテ。ウチタ、キテモイカスヘシ。君ノイミナハツネニサゲテイハヌモノナレ

トモ。祝シテマツルトキハ。君ノ名ヲ。トナヘアクルナリ。コレ皆常ニカハレトモ。時ニヨリテ義ニシタカフト

コロナレバ。權道ト云フヘシ。

78 又云。視ニ象之牙。知ニ其大ニ。于豕ニ也。見ニ狸之尾。知ニ其小ニ。於豹ニ也。故視レ一可ニ以知百。觀レ此可ニ以

明レ彼。

コレハモノ、全躰ヲ見サレトモ。其ハシヲ見テ奥ヲシリ。外ヲ見テ内ヲシルノ義ナリ。

79 又云。貨ニ美錦于市。盜於衆中ニ而竊レ之。吏執而問曰。汝何盜ニ錦于衆中。対曰。但見有レ錦。不見有レ

人。故取レ之耳。

コレ又獸ヲ迫者。山ヲ見サルガコトシ。利ヲ見テ我身ヲホロホスコトヲシラス。 (21ウ)

80 又云。昔蜀侯性貪。秦惠王聞而欲伐レ之。山澗峻險。兵路不レ通。乃琢レ石為レ牛。多与レ金。日置ニ牛後ニ

号ニ牛糞一。言以遺ニ。蜀侯。蜀侯貪レ之。乃斬レ山墳レ谷。使下五丁力士。以迎中石牛。秦人師。隨レ後而

至。滅^ル國亡^レ身為^ニ天下^一笑。以^レ貪^ニ小利^一。而失^レ大利^一也。

コレハ利ヲムサホリテ。身ヲホロホスモノ、イマシメナリ。五丁ハ蜀ノ大力ノ人ナリ。

81 子華子云。子車氏之豹。其色粹^ニ而黑^一。一產^ニ而三豚^一焉。其一則粹^ニ而黑^一。其一則駁^ニ而白^一。惡^ニ其弗^レ類^一也。(22オ)於^レ己^一也。嚙^ニ而殺^レ之^一。其同^ニ於^レ己^一者。字^レ之^一。惟謹^ニ而恐^レ其傷^一也。

是ハ我ト同類ナル者ヲハ。愛^シ我ニ同シカラス者ヲハ惡ムノタトヘナリ。

82 孔叢子云。平原君強^ニ子高酒^一曰。昔有^ニ遺謬^一。堯舜千鍾。孔子百觚。子路嗑^ニ。尚飲^ニ十榼^一。古之聖賢無^レ不^ニ能^一飲^一也。

酒モリヲシテ古ノ堯舜孔子子路モ。皆大上戸ニテ千盃百盃モ飲タリト無事ヲ云ツタヘテ。人ニ酒ヲシヒタル也。

83 楊子云。羊質^ニ而虎皮^一。見^レ草而悅^レ。見^レ豺而戰^レ。忘^ニ其皮之虎^一也。

是ハ外ヲイツハリ飾リテ内マコトナキ者ヲ云フナリ。

84 又云。龍蟠^ニ于泥^一。其肆^ニ矣^一。蛻哉。惡^ニ觀^レ龍之^一(22ウ)志^一也歟。

龍。泥中ニアルトキハイモリノ類モナレアナトルナリ。雲ニ乗テ天ニ飛フニ及ンテハ。其神靈ハカリカダシ。マコトニイモリ。トカケ。ヘビナドノヨク知ルトコロニアラス。聖人君子ノ世間ニアルモ。又如^レ此。燕雀焉知^ニ

鴻鵠之志^一哉ト云フモ。此義ニ通スヘシ。

85 又云。奴氏治^ニ水土^一而巫步多^レ禹。扁鵲盧人^ニ也而医多^レ盧。

奴氏ハ。夏ノ禹ナリ。山川ヲメクツテ。水ヲ治メタルユヘニ。足ニヒ、アカマリキレテ。足ヲイタメルユヘニ。

チンバノアリクガ如シ。故ニ。足ナヘタル者ヲ。禹歩ト名ツク。巫カンナギ禹ノマネヲシテ。足ヲヒキテ。物シ
リノヤウニ見ユルナリ。扁鵲ハ盧國ノ人ニテ。良医ノ名ヲ得タリ。故ニ。世間ノクスシ。皆我レハ盧國ノ生レノ

者ナリト云テ。人ニ信仰セラレントスルナリ。スベテ。マネモノヲウラントテハ。ヨキ人ノ名ヲカルナリ。

86 陸賈新語云。堯舜之民可ニ比屋。而封。桀紂之民(23オ)可ニ比屋。而誅者。教化使然也。

堯舜ノ民ハ。堯舜ノ心ヲ以テ心トスルユヘニ。コトノク皆善人ナリ。家ヲナラベテ封賞スベシ。桀紂カ民ハ。

桀紂カ心ヲ以テ。心トスルユヘニコトノク。皆悪人ナリ。家ヲナラベテ。罪科ニ行フヘシ。上ノ教ノ善ト惡ト

ニヨルユヘナリ。

87 管子云。猛毅之君。不レ免ニ于外難。懦弱之君。不レ免ニ于内乱。

タケクアラキ君ハ。臣ヲソレ從フトイヘトモ法度キツキユヘニ遠国必スソムクナリ。ヤワラカニヌルキ君ハ。内

ノ男女ノ間ヨリミタレテ国アヤウクナルナリ。

88 又云。古者。有ニ二言。牆有レ耳。伏寇在レ側。

大事ノ談合ヲモラスハ。牆ニ耳アルナリ。前後左右ニツカフ者ニ疑ハル、ハ。タ、ミノ上ニカタキアルコトナレ

ハ。伏寇在レ側ト云。是ヲ古ヘノ二言トス。(23ウ)

89 晏子春秋云。人有ニ酤酒者。為レ器甚潔清。置レ表甚長。而酒酸。不レ售。問ニ之。里人共故。里人云。公狗之猛。

人挈レ器而入。且酤ニ公酒。狗迎之而噬之。此酒所コ以酸。而不レ售也。夫国亦有ニ猛狗。用レ事者是

也。有ニ道術之士。欲レ于ニ万乘之主。而用レ事者迎而齧レ之。此亦国之猛狗也。

酒ヨケレトモ。ウラレサルハ。酒屋ニ人クラフ狗アルユヘナリ。君ニ道ヲイヒキカセントスレトモ。左右ノ政ヲ

トル者。君子ヲクラハントスルユヘニ。君道ヲキカスシテ国乱ル、ナリ。サレハ君ノカタワラノ小人ハ。国ノ人

クラヒ犬也。

90 又云。杲丘扈問ニ晏子曰。子事三君。君不レ同レ心。子(24オ)俱順焉。仁人固多レ心乎。晏子对曰。嬰聞之。順愛

不^レ懈^ニ。可^ニ以^テ使^ニ百^姓。暴^強不^レ忠。不^レ可^ニ以^テ使^ニ一^人。一^心可^ニ以^テ事^ニ百^君。三^心不^レ可^ニ以^テ事^ニ三^君。仲尼聞^レ之^曰。小^子識^ニ之[。]晏^子以^ニ一^心事^ニ百^君者^也。

二^心アリテハ。一^人ノ君^ニモツカヘガタシ。真^実ノ心^一ツアラハ。イクラノ君^ニモツカフヘキナリ。伊^尹カ。五^タヒ夏^桀ニツキ。五^タヒ湯^王ニツクモ本^{ヨリ}一^心也。憑^道ガ数^代ノ君^ニツカユルハ。一^心ニアラス。

91 文中子云。円^者動^方者^静。其^見天^地之^心乎。

天^ハ円^ニシテウ^コキ。地^ハ方^ニシテシ^ツカナリ。ウ^コクサキハシツカナリ。シツカナルサキハウ^コク。動^ト静^トハ前後^{ナシ}。一^動一^静ノア^ヒタニテ。」(24ウ)天^地ノ心^ヲミルナリ。人^ノ心^ハ動^ト静^トヲカネタリ。天^地ノ心^見カタシ。人^心動^静ノア^ヒタノ妙^ヲ以^テ。天^地ノ心^ヲミルヘシ。

程^子云。ウ^コクモノハ円^{ナリ}。静^{ナル}モノハ方^{ナリ}ト云^ヘキナリ。文^中子^アヤマレリ。方^円ハ形^{ナリ}。動^静ハ理^{ナレ}ハナリ。

92 抱^朴子云。理^尽者^不可^レ責^ニ其^餘。一^至者^不可^レ求^ニ兼^濟。故^洪濤^之末^不能^レ蕩^ニ。浮^萍衝^風之^後不^レ能^レ颺^ニ。輕^塵勁^弩之^餘力^不能^レ洞^ニ。霧^殺西^類之^落暉^不能^レ照^ニ。山^東。

コレハ始^メ大^ニサカ^ンナレトモ。其^イキホ^ヒヲト^ロヘツクルスエ^ニイタリテハ。チカラヲ用^ヒカタキタトヘナリ。93 又云。南^威青^琴狡^治之^極而^必俛^ニ。盛^飾以^増麗。」(25オ)回^賜。游^夏雖^天才^雋朗^而実^須填^坑。

詰^一以^広智[。]

南^威青^琴ハ。二^人ノ美^人ノ名^{ナリ}。回^ハ顔^回。賜^ハ子^貢。游^ハ子^游。夏^ハ子^夏ナリ。口^ノ段^ノ意^ロハ生^レツキ^ノ。

美^人モ。ヨソオ^ヒニヨリテウ^ツクシ^キ事^ヲマ^ス。孔^子ノ弟^子ノ賢^人モ書^ヲヨム^ニヨリテ智^恵ヲマ^スト云^リ。

94 郁^離子云。鄭^之鄙^人学^ヲ爲^レ蓋[。]三^年芸^成而^大旱[。]盖^無所^レ用[。]乃^棄而^為桔^槔。又^三年^芸成^而大^雨。桔^槔。

無^{キトキハ}レ所用^ル則^テ又^テ還^ル為^ル蓋^ヲ焉。未^ク幾^ク而盜^ヲ起^ル。民^ク尽^ク改^ム戒^ニ服^ス。鮮^シ有^ル二用^ル蓋^者。欲^スレ^キ學^レ為^ル兵^則老^矣。

コノ段ハ我所作ノ時ニアハヌ事ヲ云ナリ(25ウ)

95 又云。早^リ思^フ具^ヲ。熱^ク思^フ具^ヲ。天下^ノ之^レ名^言也。

日ノテルトキニ舟ヲト、ノユルハ大水ノアラン時ノ為ナリ。アツキトキニ。カハコロモヲト、ノフルハ冬ニナリテ寒ヲフセカンタメナリ。カネテ物ノ用意ヲスルヲ。ヨキコト、スルコトナルハコノ上ニ云フトコロノ蓋ヲツクルモノ。年ヲカサネテイツマテモセハ。大雨ノ時ハアフテ用ニタツヘキナリ。

96 白^ス醜^ケ瑣^シ言^ニ云。程^ノ先^生嘗^テ指^シ雞^ニ雛^一。可^シ以^テ觀^ル仁^ヲ。蓋^シ仁^者到^リ理^精。後^ニ觸^レ目^皆仁^{ナリ}。非^ニ止^ニ雞^雛也。特^ニ因^三偶^一見^ル雞^雛而^テ發^ス。欲^ス二^人觸^レ類^レ而^レ長^レ之^耳。

程子。雞ノヒナヲ指テ仁ヲミルヘシト云ヘリ。物理ノクハシキトコロニイタレハ目ニフル、モノ皆仁ニアラスト云コトナシ。雞ニカキルヘカラス。人ニ仁ヲサトラシメンタメニ(26オ)一ツノ例ヲアケテ發明スルナリ。

97 揮^キ塵^ニ新^シ談^ニ云。湯^東谷^語レ^人曰。学^者居^リ中^等屋^ニ。衣^ニ下^等衣^ニ。食^ニ上^等食^ニ。何^レ者^茅茨^土階^ニ。非^ニ今^ノ宜^ニ。瓦^屋八^九間^ニ。僅^ニ藏^ニ書^ニ足^ニ矣。故^ニ曰^ニ中^等屋^ニ。衣^ニ不^ニ必^シ綾^羅錦^繡也。夏^葛冬^布。僅^ニ適^ニ寒^暑足^ニ矣。故^ニ曰^ニ下^等衣^ニ。至^ニ於^ニ飲^食。則^ニ当^ニ遠^ニ求^ニ名^勝之^物。山^珍海^錯。名^茶法^酒。物^々備^上。庶^不為^レ二^凡流^俗士^也。故^ニ曰^ニ上^等食^ニ。

居^処。衣服。飲^食ノ三ツハ。一日^モナクテハ。カナハサルモノナリ。コレニ上中下ノシナヲワケテ云ハ。人ニヨリテ其^レ(26ウ)スキコノム事アルヘシ。湯^東谷^カコ、ロハ。中^ノ居^処下^ノ衣服^上ノクキモノト定メタリ。東^谷ハ

明朝^人ナリ。

98 漱^石閑^談云。月^滿三十^日。為^ニ大^尺。少^ニ二^日。為^ニ小^尺。

大^ノ月^ノ晦^ヲ大^尺ト云。小^ノ月^ノ晦^ヲ小^尺ト云フ。大^尺三十^日。小^尺二十九^ト云是也。

正月ノ朔日ヲ雞日ト云。二日ヲ狗日ト云。三日ヲ猪日ト云。四日ヲ羊日ト云。五日ヲ牛日ト云。六日ヲ馬日ト云。七日ヲ人日ト云。八日ヲ穀日ト云。十五日ヲ上元ト云フ。七月十五日ヲ中元ト云。十月十五日ヲ下元ト云フ。毎月三日ヲ哉生明ト云フ。月初テ出ル故也。十五日ヲ望ト云。十六日ヲ既望ト云。十三四日ノ間ヲ幾望ト云。

99 文選云。衆口鑠金。積毀銷骨。

諸人口ヲソロヘテニセノ金ナリ。コレヲ鑠金ト云。又ニクミソシルコトツモリテ説スル時ハ。親類骨肉ノ間モ中アシクナルヲ。銷骨ト云フナリ。」（27オ）

童観鈔卷之上」（27ウ）

童観鈔卷之下

道春編

100 文選云。桀之犬可レ使レ吠。堯而跖之客可レ使レ刺。由。

桀ハ夏ノ桀ナリ。跖ハ盜跖ナリ。由ハ堯ノ時ノ許由ナリ。悪人ニモ恩ヲウケテツカハル、モノハ。善人ヲモアヤシミトカムル事アルナリ。

101 漢書司馬相如伝云。家累ニ千金。坐不垂レ堂。

相如ノ下縁ノハシナトニアラハ。カハラノ落テアタランコトヲソルユヘナリ。是ハ国君大人ノ身ハツ、シミテ。カルノシタスヘカラサルノタトヘナリ。

102 枚乗書云。泰山之霤。穿レ石。彈極。綆。断レ幹。水非ニ石之鑽。索非ニ木之鋸。漸靡使ニレ之然一也。

水ハ石ノキリナラネトモ。泰山ヨリシタバル水ハツモリテ。石ヲウチウカツ。索ハ木ノノキリナラネトモ。年久シク。クムツルヘナワハ。井ケタラキル。」(28オ)コレハヒサシクツモリテ。ヲノツカラナルノタトヘナリ。103 文選云。披雲看霄則天文清。澄風觀水則川流平。

青天ヲ見ントナラハ。雲ヲハラウヘシ。雲ナケレハ天キヨシ。平流ヲミントナラハ。風ヲヤムヘシ。風ナケレハ波シツカナリ。雲ト風トヲハ悪人ニタトフ。国家ヲオサムルモノ悪ヲハラウトキハ則泰平ヲイタスヘシ。

104 又云。烟出於火非火之和。情生於性非性之適。

火ヨクモユルトキハ。烟スクナシ。フスホルニヨリテ。烟出ルユヘニ火ノ和ニアラス。性シツカナルトキハ七情ヲコラス。性ウゴクニヨリテ。七情出ツ。カルカユヘニ。情ハ性ノ適ニアラス。タトヘハ。烟ト云ヒ。炎ト云ヒモユルト云ヒ。フスプト云ヒ。アツシト云モ。ミナ火ヨリオコルカコトクニ。種々ノ念慮ノオコル名ハ多ケレトモ皆一心ヨリ出タリ。コノユヘニ。張子厚。心ヲ論シテ。心ハ性情ヲワスブルモノナリト云リ。」(28ウ)

105 陳白砂詩云。此心自太古。何必生唐虞。

唐虞ハ。唐堯虞舜也。我心静ニシテ。七情ミダリニオコラス。無為無事ナレハ。上古ノ世ノ如シ。一念モオコラヌ時ニ此ヲシルヘシ。サテ念慮オコリ。事ヲオコナヒ。人ニ接スルニ及テ。ソレノ理ニカナヒテソムカサレハ。堯舜ノ世ノ如シ。陶淵明カ。羲皇上ノ人ナリト云ヒ。無懷氏。葛天氏ノ民トイヘル皆是也。我心サハカシク。ミタレテ。妄念オホク発ラハ。イツモ戦国乱世ノ時ナルヘシ。心ノ中ニ乱世モ治世モ。ヲノツカラアルナリ。古人ノ句ニ。山静ニシテ如太古。日永似小年トヘルモ。我心ト境トヨクカナヒテ。静カナラハ。山中ニ入テ日モノドカニイツモナカク。春ノ如クアルヘキナリ。

106 論衡云。作無益之能。納無補之說。猶如以夏進爐。以冬奏扇。亦徒耳。

ナニノ益ナキ事ヲシ。用ニタ、ス事ヲ云ハ。冬ノ扇夏ノ罽也。」(29オ)

107 後漢蔡邕曰。相見無期。唯是書疏可_ニ当_レ面。

程ヘダ、リテイルトキハ。イツカアハンモサタメカタキユヘニ。只書状ヲ見テ対面ノコ、チスルト云ヘリ。

108 杜子美詩云。独憐終南山。回_レ頭渭水滨。

和歌ニモ。

思出モナキフル里ノ山ナレトカクレユクハタアハレナリケリ

トヨメルハ杜カ詩ノ意ナリ。

109 左伝云。輔車相依。唇亡_ニ齒寒。

我隣国ヲ敵ヨリウチトルトキハ。我ニ与_レ力スルモノナクナルユヘニ。唇カケテ齒ニ風ヒクカカシ。

110 又云。象有_レ歯以_テ焚_ニ其身。賄也。

象ハ。牙アルユヘニ。人其牙ヲトラントテ象ヲヤキコロスナリ。全財多ケレハ禍ヲウク。」(29ウ)

111 史记韓非伝云。夫龍之為_レ虫也可_ニ擾狎_ニ而騎_ニ也。然其喉下有_ニ逆鱗_ニ径_一尺。人有_レ嬰_レ之則必殺_レ人。人王亦有_ニ逆鱗_ニ。説_レ之者。能無_レ嬰_ニ人王之逆鱗_ニ則幾_ク矣。

帝王ノイカリヲ逆鱗ト云事ハ是ヨリ始ル。

112 戦国策云。男色破_レ老。女色破_レ舌。

楊外庵カ説ニ。男色ヲコノム人ハ。年ワカキ美男ヲ愛スル故ニ。老人ナトノ異見教訓ヲ云ヘキモノヲチカツケス。是ヲ破_レ老ト云フ。女色ニフケル人ハ。イサメヲモキ、入ル事ナキユヘニ。諸人口ヲトチテ。モノヲイハス。是ヲ破_レ舌ト云。

113 鄒陽伝云。白頭如新。傾蓋如故。何則知与レ不知」(30オ)也。

年久ク白髪ニナルマテ。トモニ交レトモ。其心底ヲシラサレハ新キ人ノ如シ。路次ニテ行アヒ車ヲト、メ。蓋ヲカ
カラムケテ立ナカラモノカタリスレトモ。其心ヨク通スレハ久キ知音ノコトシ。

114 史記年表云。使長河如帶泰山如厲。國以永寧。爰及苗裔。

コレハ漢高祖功臣ヲ封シテ國ヲ与フルトキノ盟ナリ。長河ハ黃河ナリ。厲ハ礪石也。黃河ハ帶ホトホソクナリ。
泰山ハ礪ホトチイサクナルトモ。功臣ノ國ヲハ。断絶セシメスシテ。其苗裔ニ及サントナリ。苗裔ハ木孫ノコト
ナリ。誓文ニ山礪河帶ト云ハコレヨリ起レリ。

115 史記云。竊鈎者誅。竊國者侯。

鈎ハ帶ニツクルチイサキ金ナリ。此心ハ小盜ハ罪ニオコナハレ。大盜ハ。國ヲヌスメトモ。罪科ニモアハヌナ
リ。(30ウ)

116 又云。士為知己者用。女為說己者容。

オヨソ人ハ我ヲシルモノ、タメニ用ヒラル。シラサルモノ、タメニハ。ホネヲオリテモ益ナシ。女ノオモフ人ノ
タメニヨソヲウカコトシ。

117 漢書東方朔伝云。用之則為虎。不用則為鼠。

宋尊親王ノ歌ニ。

虎トノミ用ヒラレシハムカシニテ。今ハ鼠ノアナウヨノ中

ト。ヨメルハコノ意ナリ。

118 又云。以管窺天。以蠡測海。以莛撞鐘。

是ハ小ヲ以テ。大ヲ推量スルコト。タトヘハ竹ノ管ノ中ヨリ天ヲウカ、ヒ。ホラノカヒヲ以テ海水ヲハカリ。草ノクキヲ以テ。鐘ヲツカカコトシ。

119 楊雄ユウカウイカニ 解嘲ケウカウニ 云。三仁去而殷墟サンニキコトナシ。二老帰而周熾ニシテサカシナリ。

三仁ハ。微子ヒ。箕子キ。比干ヒカンナリ。此三人。或ハ去リ。或ハコロサレケレハ殷ノ紂ホロヒヌ。二老ハ。伯夷太公望ナリ。コノ二老。キタリシタカヒ（31才）シカハ。文王武王オコレリ。国ノ亡フルトオコルトハ賢人ノキタルト去トノユヘナリ。

120 潜夫論センフロンニ 云。嬰兒常病エイシツツネニムコトハ。傷二于飽ヤマルアケルニ也。貴臣常禍キニイハイマゴアルハル。傷二于寵オウニ也。哺乳多ホニウケルハ。則生三痼病オウニセウツウ。富貴盛キサカシナレハ。則致二驕疾キヨウシツツ。

小兒ノ病ハ飽食ヨリオコル。臣下ノ禍ハ。寵愛ヨリオコル。兒ヲアマヤカシテウマキモノヲ。アクマテクハスレハ。虫氣ムシキヲヤムナリ。痼ハ驚風ノ病ナリ。臣ヲ愛シテ。高位高官ニスクレハ。カナラスオコリテ禍ヲウクルナリ。

121 謝疊山書シヤチウカニ 云。夷齊雖不仕周イセイトモトツカヘニ。食西山之薇シヤンノヒラ。亦当知武王之恩マサニマゴノ。四皓雖不仕漢シヤウノノ。商山之芝シヤウノ。亦当知高

帝之恩テイノオン。タトイ世ヲノカレテツカヘストモ。ソノ時ノ君ノ恩ヲハシルヘキナリ。」（31ウ）

122 又云。司馬子長有言（ヘルコト）。人莫不有死イフコト。死或重於泰山ヨリモハシ。或輕於鴻毛ヨリモ。先民広ニ其説ヒロメテ曰。慷慨赴死コウカイイブモムコト。易ヤスシ。從容シヤウヨウトシテ。就ツク。義難ニカタン。

一度ハタレモ死ルコトナレハ。死ハサタマリタルコトナリ。シカレトモ命イノチヲオシムコト一大事ニシテ泰山ヨリオモキ時アリ。時ニアタリテ。死ヌヘキ時ハ。命ヲスツルコト。鳥ノ毛ヨリモカロキコトアリ。コノ意ヲオシヒ

ロメテ云フ時ニ。口オシキコトナリト。ナケキウラミテ死ル事ハヤスクシテ。ナニトナクヤワラカニ。イキナカラヘテ。義理ニシタカフコトハナリカタキコトナリ。コレ古今ノ名言ナリ。慷慨ハナケキカナシムコ、ロナリ。従容ハヤワラカニシツカナルコ、ロナリ。

123 史記云。長袖善舞。多錢善買。

袖ノナカキ者ハ。ヲノツカラ能ク舞ヒ。錢多キ者ハ。ヨク商売ヲナス故ニ。人モ時ニアヒ勢ヒヲ得レハ世ニ用ラル、ナリ。」(32オ)

124 又云。千金之裘。非一狐之腋也。台榭之楹。非一木之枝也。三代之際。非一士之智也。

クツネノ腋ノ白毛ヲトリアツメテ。織テ裘トスルヲ。狐白裘ト名ツケテ。貴キキルモノナリ。此裘ハ。一疋ノ狐毛ニテハツクリカタシ。又大ナル家ヲツクルニハ。一本ノ材木ニテハ。ナリカタシ。サレハ夏殷周。三代ノ国ヲ治ルハ。一人ノ智恵ニアラス。賢人君子多ク出テアツマリテ事ヲ行フ也。

125 戦国策云。楚人有二両妻者。一入詘其長者。長者嘗之。詘其少者。少者許之。居無幾何。有二両妻者死。客謂詘者曰。汝取ニ長者乎。少者乎。曰。取ニ長者。客曰。長者嘗レ汝。少者和レ汝。汝何為取ニ長者。曰。居ニ彼(32ウ)人之所。則欲ニ其許。我也。今為ニ我妻。則欲ニ其嘗。人也。

他人ノ妻二人アリ。アル人はライトムニ。一人ハ同心シ。一人ハ同心セスシテ。却テ詈怒ル。妻ノオツト死シテ後ニ。彼イトメル人。同心スル妻ヲハメトラスシテ。同心セサル妻ヲムカヘタリ。イカントナレハ。他ノ妻ニテアルトキハ。我ニ同心セン事ヲオモヒ我カ妻トナルトキハ又人ニ同心セサラン事ヲ思フユヘ也。タトヘハ。敵ノ臣下ノ敵国ニアル時ハ。我ニ内通セン事ヲ思ヒ。我カ臣トナルトキハ他人ニ内通セシメント。思フ心ナリ。

126 公羊伝云。父不_レ受_レ誅。子復_レ讎可也。父受_レ誅。子復_レ讎。推_レ刃之道也。

礼記ニ父ノ讎ニハ。天ヲ戴カスト云テ。イツクニテナリトモ。逢トキニ父ノカタキヲウツ法アリ。然レトモ公羊伝ノ心ハ。ヲヤ罪アリテコロサレハ。其子アタラムクフヘカラス。ヲヤ罪ナクシテコロサレハ。其子アタラムクフヘシ。凡^レ（33オ）アタラムクイテ。人ヲコロス事ヲユルスハ。父罪ナクシテ。コロサレタル時ノ事也。是ヲ周礼ノ調人職ニモノセタリ。法ノユルストコロナリ。モシヲヤ罪科アリテ。誅セラレンニ其子讎ラムクイハ法ノユルサ、ルトコロナリ。カクノコトク。ムクイハ其子々孫々ニ。至ルマテ。タカイニアタカタキナリト云テ。相ムクヒコロス事。ヤムヘカラス。是ヲ推^レ刃^ト云。

127 穀梁^{コクリヤウ}伝云。孝子^{カウハ}揚^{アウテ}父之美^ヒ。不^レ揚^ニ父之惡^{アク}。

孝行ノ子ハ。親ノヨキ事ヲハ。アケヒロメテ行フ。親ノアシキコトヲハ。カクシテ行ハス。父ノ遺言ナリトモヒガ事ナラハ。行フヘカラス。是孝子ノ道ナリ。

128 国語云。防^{フセク}ニ民之口^ク。甚^シ於防^フ。川^{カハ}壅^ウ而遺^ヰ。傷^{コト}人必多^ク。民亦如^シ之^{カク}。

君ノ政ノアヤシキヲ。民誹^ヒ謗^ハス。是ヲヤメントストモ。ヤムヘカラス。タトヘハ。河水ノミナキリ来^ルヲ。セキト、メントスルガコトシ。水フサカレハ。アフレ流レテ。ツ、ミヲヤブリ。人ヲ溺^フラス。民ノクチアルハ。天地ノ間^{アイ}ニ河アルガコトシ。（33ウ）民ノ口ヨリ。云イタス事ヲ聞テ。ヨキ諫^{イサ}ナリトオモヘハ。君ノ教トナルナリ。河水ノヨクモノヲウルホシテ。人ニ益アルガコトシ。

129 又云。改^{アラタ}レ玉^{タマ}改^{アラタ}レ行^{ユク}。

玉ハ腰ニヲフル飾ナリ。天子諸侯大夫。其位ノ品^{シヤ}ニヨリテ。玉ノ色モ。カタチモ。数モ不同アリ。大夫ハ諸侯ノ玉ヲオヒス。諸侯ハ天子ノ玉ヲオヒス。若シ臣トシテ君ノマネヲシテ。装束ヲアラタムルトキハ。尊卑上下ノ礼ヲ失フ。是ヲ改^レ玉^ト云。臣トシテ君ノ玉ヲオヒ。君ノ事ヲ行ナヘハ。其位ヲミタル。是ヲ改^レ行^ト云。

130 韓退之云。士之行道者。不^レ得^レ於朝。則。山林而已矣。山林者。士之所^ニ獨善^シ自養^フ。而不^レ憂^ヘ天下^一者之所^ニ能^ル安^ニ也。如有^ニ憂^レ天下^一之心。則不^レ能矣。

志アラン人ハ世ニ用ヒラレハ。必ス道ヲ行フヘシ。モシ用ラレスハ。身ヲオサメテ。山林ヲタノシムヘシ。サレトモ。位ニアリテモ山林ヲワスル(34オ)ヘカラス。王荊公。霜松雪竹鐘山寺。投^レ老婦。歎寄^ニ此生^一ト云ヒ。三十六陂春水。白頭想見江南トイヘルハ。野狐精ナリト東坡ニ議論セラル。

131 柳子厚云。冀之北土馬之所^ニ生^ル。是不^ニ一姓^{ナラ}。

冀州ノ北ハ胡國ニ近フシテ。名馬多シ。兵馬ノ多キヲタノシテ。軍ヲコノムユヘニ。冀州ニ乱ヲコリテ。国主度々ウツリカハルナリ。是ヲ一姓ナラスト云。

132 又云。裹^ニ燕石^ニ而履^ニ玄圃^ニ帶^ニ魚目^ニ而游^ニ漲海^ニ。祇取^レ諂^ヲ耳。

燕石ハ。玉ニ似タル石ナリ。魚目ハ玉ニ似タル魚眼ナリ。玄圃。漲海ハ。珠玉ノ多キ所ナリ。其所ヘ。石ト魚目トヲ。宝トシテ行カハ。必スソシラレテ。恥ヲカクヘキナリ。

133 白樂天哀^ニ陸長源^一詞云。謂^ニ三天之惡^ニ下民^一兮。胡為^ニ乎生^ニ此忠良^一。謂^ニ三天之愛^ニ下民^一兮。胡為^ニ乎生^ニ此豺^一(34ウ)狼^一。

天道人ヲニクムトイハ。何故ニ。忠良ノ善人ヲ生スルヤ。天道。人ヲ愛ストイハ。何故ニ。豺狼ヲ生シ。悪人ヲ生スルヤ。天道ハカリカタシ。是命ナリ。シカルヲ如此イフハ。長源ヲカナシミテ。ナケク詞ナルヘシ。

134 歐陽公本論云。今八尺之夫。被^レ甲^ニ荷^レ戟^ニ。勇蓋^ニ三軍^一。然^レ而見^レ弘^一。則拜^シ。聞^ニ弘之說^一。則畏^ニ慕^ニ之^一者何也。彼誠^ニ壯狡^一。其中心茫然。無^レ所^ニ守^ニ而然^一也。

今大男アリテ。イサメル武者ナレトセ。仏像ヲ拜ミ仏説ソトイヘハ。タフトクオモフハ。何事ソト云ニ。其人心

中クラクマトヘル故ニ。仏ヲタツトヒ。僧ヲウヤマフナリ。若物理ヲシル人ハ。仏ハタ、天竺エヒスノ法ナリトシルユヘニ。サシテオソル、事ナシ。

135 又云。同_ク乎_ト万物_ト。生死_{シテ}而復_{フク}。歸_ル於_ニ無物_ニ者。暫_{コト}聚_ル之_ヲ。(35オ)形_{カタチ}不_レ与_レ万_ニ物_ト共_ニ尽_ス。而卓_{タク}然_{トシテ}不_レ朽_ク。者後_{コト}世_ノ之名_{ナリ}。

人死シテキユケトモ。後代マテ久クト、マルハ其名ナリ。ヨキ名譽ヲノコセト云フナリ。

136 曾_{ソウ}子_シ固_コ云。得_ルニ於_ニ耳目_ト。与_レ得_ルニ之_ヲ於_ニ心_ニ者_ト。雖_{トモ}所_ノ寓_{スル}之_ヲ。樂_レ有_ル殊_ト。而亦_モ各_ス適_ス其_ノ適_ト也。

耳ニキ、目ニミテ。楽ミアルト。其心ニヲノツカラ楽ムトコロト。不同アレトモ。耳目ニカナフト。心ニカナフト。同ク通スルヲヨシトス。

137 王_ウ荆_{シヨウ}公_{コウ}云。靈_{レイ}谷_{コク}者_ハ江_{カウ}南_ノ之_ノ名_{ナリ}山_ト也。龍_{リウ}蛇_ス之_ノ神_ト。虎_コ豹_{ハク}羆_キ翟_チ之_ノ文_ヲ章_シ。榎_{エノ}楠_{ナン}予_ヨ章_シ竹_{チク}箭_{ゼン}之_ノ材_ト。皆_レ自_リ山_ニ出_ル。而_{シテ}神_{シテ}林_ニ鬼_ニ家_ト魑_チ魅_{メイ}之_ノ穴_ト。与_レ二_ノ夫_ノ仙_ノ人_ノ积_リ子_シ恢_{クワイ}譎_{コウ}之_ノ。(35ウ)觀_ミ。或_ハ附_ク託_ス焉。

靈谷ハ。南方ノ名山ニシテ。神龍靈蛇ノスムトコロ。又猛獸名鳥。良木異草ノ出ル所也。シカルニイツレノ時代ヨリカハシメテ。鬼カスムゾ。アヤシキ者ガアルソナト云テ。仙人沙門ナトニテ来リテカコツケ事ヲ云テ。却テ山ヲケカスナリ。日本国ノ名山モ。此類ヒ多カルヘシ。

138 蘇_ソ老_{ラウ}泉_{セン}云。為_ス將_{シヤウ}之_ノ道_ト。当_{トキ}先_ニ治_ム心_ヲ。泰_{タイ}山_{シヤン}崩_{クニ}。於_ニ前_ニ而_{シテ}色_セ不_レ變_ス。麋_ヒ鹿_{ロク}興_{キョウ}ニ。於_ニ左_ニ而_{シテ}目_メ不_レ瞬_ス。然_{レバ}後_ニ可_ク以_テ制_ス利_{カク}害_ヲ。可_クニ待_テ敵_ヲ。

老泉ハ東坡カ父ナリ。爰ニ云コ、ロハ。大将ハ先ツ我カコ、ロニヨクヲトロキヲソレス。山カクツレテキタルトモ。色ヲ変セス。鳥獸左右ニハシリサハクトモ。マタ、キモセス。カヤウニ心タ、シク。氣シツカナレハヨク生

死ヲ見シリテ。敵ニウチカツナリ。」(36オ)

139 又云。一忍可三以。支二百勇。一静可三以制二百動。

コレモ大将ノコ、ロモチナリ。一ツノカンニンヲ以テ。百氣ノ勇ヲト、ムヘシ。一ツノシツカナルヲ以テ。百ノウコキハタラクヲト、ムヘシ。

140 又云。相褻。而按劍則。鳥獲不致逼。冠胄。衣申。抛兵而寢。則童子彎弓殺之。

相褻ハカタヌキハタカナリ。スハタニテモ。劍ヲトリテマツトキハ鳥獲ホトナル大力モ。タヤスクチカツカス。

ヨロイヲキ。ホコヲモチテモ。ユダンシテフシネフルトキハ。童子モコレヲ射コロスナリ。

141 東坡云。賞疑。從與。所。以。廣。恩也。罰疑。從。去。所。以。慎。刑也。

恩賞ヲクレンカクレマジキカト。オモハバ。クレテメクミヲヒロムヘシ。罪ヲオコナハンカヲコナウマシキカト。ヲモハ、ユルシテ法度ヲツ、シムヘシ。」(36ウ)

142 又云。同舟而遇。風則。胡越可。使。相。扶。如。左右手。

胡ハ北国ナリ。越ハ南方ノ国ナリ。人ノ疎遠ニシテ。中アシキ事ヲ胡越ニ比スルナリ。舟ニノリテ難風ニアフトキハ。胡人モ越人モ。同船スルユヘニ。舟ノクツカヘラヌヤウニ。相トモニタスケスクウナリ。

143 又云。物必先腐也。而後虫生之。人必先疑也。而後讒入之。

ヨロツノモノ。先ツクチクサリテ後ニ虫生ス。ソノコトクニ。人モ先ツウタカイ出来スルトキニ。讒言ハ聞イル、ナリ。

144 又云。人臣之納。忠。譬。如。三。医。者。之。用。藥。藥。雖。進。於。医。手。方。多。伝。於。古。人。

君ヲイサムルコトハ藥ヲ用ルカコトシ。藥アタラサレハ病イエス。其イサムル道ハ。ミナ古人ノヲシヘヲノフル

トキハ。古方ノ薬ヲ用ルカコトシ。張良良薬苦レ口利於病ニ。忠言逆レ耳利於行ニ。ト云ニモトヅケリ。」（37オ）
 145 又云。君子可_シ以_テ寓_ス意_ヲ於_ニ物_ニ而_レ不_レ可_シ以_テ留_ム意_ヲ於_ニ物_ニ。寓_スニ。意_ヲ於_ニ物_ニ雖_ニ微_ニ物_ニ一_レ足_ニ以_テ為_ル樂_ト。雖_ニ左_ニ物_ニ一_レ不_レ足_ニ以_テ為_ル樂_ト。病_ト。トムルトキハ。意_ヲ於_ニ物_ニ雖_ニ微_ニ物_ニ一_レ足_ニ以_テ為_ル病_ト。雖_ニ左_ニ物_ニ一_レ不_レ足_ニ以_テ為_ル樂_ト。

意ヲ寓スト云ハ。物ニトシテヤクナクシテ。時ニアタリテ。耳目ヲナクサメ。心ヲタノシムナリ。意ヲ留ムト云ハ。我物ヲハ。秘藏シテ失ハヌヤウニトオモヒ。人ノ物ヲモコノムモノヲハ。必_ズソミヲカケテ。ホシ、トネカヒモトムルナリ。如此ナレハ。耳目ノナクサミトモナツテ。心ノサハリトナル也。タトヘハ酒ヲノミテ。薬トスル人アルニ。又酔乱テ。身ヲホロホス人アリ。謝良佐ハ。程子ノヨキ弟子ナリ。一ノ硯ヲモチテ。宝トシケルヲ。程子玩_ハ物_ヲ喪_レ志_トイヒケレハ。良佐汗ヲナカシテ其マ、硯ヲステケリ。意ヲ寓スルト留トノ。二ツヲヨクワキマヘ知ヘシ。

146 山谷云。春陵。周茂叔。人品甚高。胸中西落。如光（37ウ）風霽月。

茂叔ハ。濂溪先生ナリ。二程ノ師也。孟子死シテヨリ。道統タエケルヲ。茂叔ウケ得テ。聖人ノ道伝ヘタリ。山谷カ云コ、ロハ。茂叔カ生ツキノ人カラ高明ナリ。其胸中キヨクス、キタテタル事。光風霽月ニ似リト云リ。マコトニ道德アル人ノ氣象ヲ能イヒ顯セリ。

147 又云。西風壯夫淚。多為程顥一滴。

程顥ハ。程明道也。伊川ノ兄ナリ。其死去スルヲ。山谷ナケキイタミテ此句ヲ作レリ。オノコノ涙ハ。タヤスクコホレカタキモノナルニ。程子ノタメニハ。トリワキ多ク涙ヲ。西風ニモシタツルナリ。

148 蘇子由云。以智攻智。以勇擊勇。如兩虎相掙。齒牙氣力無以相勝。

敵モミカタモ。智アリ勇アリテ。戦フ時ハタカヒニ勝負決シカタシ。タトヘハ二ツノ虎ノタ、カフカ如シ。牙モ

クタケ。爪モサケ。氣力モツキテ。互ニノク事モアリ。或ハ死ルマテクキアフ事モアリ。両方トモニ益ナシ。是大智大勇ニアラス。智モツクル時アリ。勇モ衰ル時アリ。氣力モキハマル時アリ。故ニ智勇ヲ以テ。智勇ヲウツヘカラス。シハラク」(38オ)我智勇ヲカクシテ。オロカニツタナキヤウニミスレハ。敵ユタンシテオコタル。其時ヲウカ、ヒハカリテハタラケハ。我智モ。勇モ敵ニマサリテ。打カツナリ。是ヲ大智ハ智アラス。大勇ハ勇アラスト云リ。

149 宛丘云。梟鷃不レ鳴。要非レ常也。豺狼不レ噬。要非レ仁也。見テ其不レ鳴。謂之孔鸞。見テ其不レ噬。待以ニ大馬。吁亦過矣。

梟鷃ハ悪声不祥ノ鳥也。其鳴サルハ非常ナリ。ナカヌヲ見テ。孔雀鳳凰ノ類ナリトハ云ヘカラス。豺狼ハ。人ヲクフ悪獸也。其クハヌトキアリトモ仁ノ心ニアラス。人ヲクラハヌヲ見テ。犬馬ノヤウニハ思フヘカラス。悪人小人モ又カクノ如シ。其人ヲソコナハサルトキモアレトモ。善人君子トハスヘカラス。

150 心学蠡見云。山者吾心静也。故仁者樂レ之。水(38ウ)者吾心之動也。故智者樂レ之。

山ノ静カナルハ我心ノ本躰ナリ。水ノ動クハ。我心ヲ受用ナリ。心ニ仁智アレハ。ヲノツカラ山水モソナハルナリ。我心ニ山水アルノミニアラス。天地万物コト々クソナハル。シハラク動ト静トノ間ヲ以テ。山水ニカタトル。論語ニ。仁者樂レ山。智者樂レ水トアルニモトツケリ。

151 又云。火出ニ於薪。自レ薪而炭。自レ炭而火。自レ火而灰。灰可ニ以レ為レ薪乎。古今之火如レ彼。而卒莫ニ能息。必以ニ一氣ニ而伝平。

火ハ。イツクニアルソト云ニ。モトヨリキユル事ナクシテ。天地ノ間ニアリ。其アラハレツクハシメハ。薪ナリ。薪ヨリシテ炭。炭ヨリシテ。火ノ熾トナリ。是ヨリシテ灰トナル。灰ハフタ、ヒ薪トナラス。火ハ又モトノ

コトク。天地ノ間ニアリ。是一氣ノ陽。古今ノ間ツタハレルモノナリ。」（39オ）

152 莊子指^ス窮^{レル}。於^{タル}為^レ薪^ニ。火伝^{レリ}也。不^ラ知^ル其^ノ尽^ル也。

上云ニモトツケリ。人モ形ハ生滅スレトモ。其神靈ハ。天地ノ間ニアルナリ。此ニイフ火ノミニカキラス。水モ

又カクノ如シ。行川ノ流ハタヘスシテシカモ本ノ水ニアラス。

153 又云。理所^ハ当^ル殺^ス。雖^リ戮^{スト}三^軍。而不^レ為^レ慘^ニ。理所^ハ不^レ当^ル殺^ス。雖^レ罪^{スト}一^非其^罪。而不^レ為^レ仁^ト。故伝曰。殺^ス一^不不^レ辜^ト。非^レ仁^也也。

辜^ト。非^レ仁^也也。

道理ニアタリテコロストキハ。数万ノ敵ヲウツトイヘトモ。無道ニアラス。コロスマジキ道理アラハ。罪ナキ者一人ヲツミスト云トモ。仁道ニアラス。罪ナキ者一人ナリトモコロスハ。又孝ノ道ニモアラス。

154 又云。張南軒^{ケンカ}曰。無^{シテ}所^{スル}為^ル。而^{スル}為^ル之^{ナリ}。義^也也。有^レ所^{スル}為^ル。而^{スル}為^ル之^{ナリ}。非^レ義^也也。足^リ以^テ尽^ル之^ノ旨^ト矣。

張南軒ハ宋ノ名儒ニシテ。朱子ノ友也。コヽノ（39ウ）意ハ。利欲ノタメニシテスルコトハ。万事皆非義ナリ。

利欲ノタメナラスシテ。スル事ハ皆義ナリ。タトヘハ孝行ハ。子ノスル事ナリトハカリシリテ他念ナクスルハ義

ナリ。父ノ家財ヲムサホリテ。シイテ孝ヲスルハ。義ニアラス。君ニツカヘテ忠ヲスルハ義ナリ。俸禄ヲコヽロ

ガケテ。奉公ヲタシナムハ。義ニアラス。コノ二ツヲ以テ。万事ヲラシテシルヘシ。ヨク孝ヲシ。ヨク忠ヲスレ

ハ。ヲノツカラ。父ノ家ヲモツキ。君ノメクミヲモウクルナリ。サレハ。義ノ内ニ。ヲノツカラ利アリ。モシ利

ヲセントオモヘハ。利ヲ未^イエサルサキニ。カヘツテワザハイヲウクル也。

155 又云。道有^ニ荊棘^ノ類^ト。能^ク惡^ム之^ヲ。心有^ニ荊棘^ノ類^ト。不^レ知^ル惡^ム。荊棘^於道^ニ一^則。豫樟^茂。交^ニ荊棘^於心^ニ一^則。仁^義存^ス。

心^ニ一^則。仁^義存^ス。

荊棘ハ。ムハラナリ。道路ニ荊棘アルトキハ。人ミナニクミテ。コレヲカル。我心ニ荊棘アルトキハ。ニクミキ

ラウ事ヲシラス。道ノ荆棘ヲカルトキハ。豫樟ト云。ヨキ木生ス。心ノ荆棘ヲカルトキハ。仁義ノ本心ウシナワス。孟子云「其悟ヲ養ニ其ニ楓棘ヲ則レ為ル賤ニ場ト」(40オ)師ト云ヘルモコノコ、ロナリ。

156 又云。人不可ニ以テ有ル心。亦不可ニ以テ無ル心。有ル心私也也。無ル心誕也也。去ニ私ト與テ誕ト中ト而已ナリ。

心アレハ。私欲ノ念ヲコル。心ナケレハ。虚ニシテマコトナシ。ヲモヘハアシク。ヲモハネハ又アシ。故ニ有心無心ノ間ヲ工夫スヘシ。ソノ私トイツハリトヲサレハ。中正ノ理ニカナウ。是心ノ妙所ナリ。コレヨリノホリテ。イタラハ。孔子ノ絶レ四ヲ。子思ノ中和。孟子ノ集義モ。チカ、ルヘシ。

157 又云。有レ主ト而テ虚ナルトキハ者。触レ之ニ而テ応ス。無レ主ト而テ虚ナルトキハ者。触レ之ニ而テ乱ス。

本心アキラカニシテ。靈ナルトキハ。万事ニフレテ。通セスト云コトナシ。本心クラクシテ。ウツクルトキハ。物ニフレテ。必ミタル。タトヘハ目ヲモリタルハカリノコトシ。物ヲカケテカナラス。輕重ヲシル。コレ心ニ主アルカコトシ。タトヘハ。鏡ノ中明ラカニシテ。ヨク物ノカケヲウツス。物サシハ。」(40ウ)又モトノコトシ。是心虚ナルノタトヘナリ。若目ヲモラスハカリハ輕重ヲ知カタン。鏡ヲウラカヘシテ。物ニムカハ、。影ヲウツスヘカラス。コレ心ニ主ナキノタトヘナリ。

158 又云。君ハ以レ臣ヲ為レ體ト。臣ハ以レ君ヲ為レ心ト。君ハ以レ民ヲ為レ子ト。民ハ以レ君ヲ為レ父ト。

君臣一体ナレハ。政事サタマル。君民一体ナレハ。国家オサマル。

159 又云。孔子兼ニ堯舜禹湯文武ノ之道ヲ。若キハ顏曾思孟ノ則見而知ル之ヲ。若キハ周程張朱ノ則聞而知ル而已ナリ。

孔子ノ聖ハ。モロ、ノノ聖人ノ道ヲカネ合タリ。顔子。曾子。子思。孟子ハ。マノアタリ。ソノ道ヲ見テシル。

周茂叔。程明道。程伊川。張子原。朱子ハ。後世ニ生レテ。ソノ道ヲ聞シル。

160 又云。詩曰。墨ニ以レ為レ朗ト。狐裘而蒼ト。小人之狀也也。故明主必慎レ之ヲ矣。

墨ハ。クロキモノナリ。狐裘ハ。色黄ナリ。クロキヲシロキトシ。黄ヲ青トスルハ。是ヲ非ト云ヒ。非ヲ〔41オ〕
 是ト云ヒ。善ヲ惡ト云ヒ。惡ヲ善ト云ヒ。賢ヲ愚ト云ヒ。愚ヲ賢ト云ノ。タトヘナリ。コレ小人ノ情状ナリ。故
 ニ明主ハ小人ノ讒言スル事ヲ。慎ヲソル、也。

161 許以忠云。魏之野有二宝。田父以為怪石而弃之。隣人得而献魏王。乃受千金之赏。識与不識故也。士
 之懷宝。正須自珍。以待識者耳。

魏野ニ玉アリ。田ヲタカヘスモノ。アヤシキ石アリトテスツ。隣人ノ子。玉ヲ見シリテ。国王ニタテマツリテ。
 千金ノアタヒヲ得タリ。玉ヲ見シルト。シラサルトノ故也。才智アルモノヲモ。人シラサレハ。用ル事ナシ。サ
 レトモ。我身ノ宝ヲ秘藏シテ。見シルモノヲ待ヘキナリ。

162 又云。方寸溪谷。对面九疑。人心之險。何能使其平哉。

九疑ハ。山ノ名也。九ツノ峯其形チ相似テイツレノ峯ソト。見ル者ウタカウ故ニ。九疑ト名ク。方寸ハ心ヲ云
 也。人心サカ〔41ウ〕シキ事。山ノ如シ。心ノ中ニアマタノ溪谷アリテ。对面スルトキ。人ヲウタカフ事。九疑
 山ノ如シ。只我身ヲオサメ。我心ヲ平ニシテ。アルヘキ事ナリ。

163 左伝云。楚潘党射鹿。晋曰。子有军事。獸人無乃不給於鮮。敢献於從者。

晋ト楚ト。タ、カフトキニ。鹿ハシリテ。陳場ヲトホリケレバ。楚ノ潘党矢ヲ放。鹿ヲ射殺シ。晋ノ君ヘヤクル
 トキニ云ヤリケルハ。今軍陳ノ中ニテ。アタラシキ。者アルマシキホトニ。此鹿ヲ。御供ノ衆マテ。ヲクリ奉ル
 トナン。イソカシキ所ニテ。神妙ナル申ヤウナリ。

164 又云。古人有言曰。其父析薪。其子弗克ニ負荷。

父タキ、ヲキリテ。ヲキタレトモ。其子ヲヒニナヒテ。トリカヘル事アタハス。コレハ子トシテ。父ノアトヲツク事。アタハサルモノヲ云ナリ。此句ヲ以テ。オヤノアト師匠ノアトヲヨク伝ルヲ。負荷ト云。「(42オ)

165 范蠡遺ニ大夫種書云。飛鳥尽良弓藏。狡兔死走狗烹。越王為レ人。長頸鳥喙。可三与共ニ患難。不レ可三与共ニ安楽。子何不レ去。

蠡種二人ハ。越王勾踐ノ臣ナリ。越王ステニ。呉王ヲ亡シテ。此二人ヲ封賞セントスルトキニ。蠡イトマヲ乞テ。舟ニノリ。五湖ヘヲモムク。種ニ書ヲ贈リ云ケルハ。鳥ヲ射ンタメニ。弓矢ヲモツ。鳥ツキテ弓ヲオサム。カリヲシテ兎ヲトランタメニ。名犬ヲカフ。兎コロサレテ後ニハ。犬ヲモ烹テクラフ。越王ノ形長キクヒアリ。鳥ノハシノ如クニトカル口アリ。コレハヲソロシキ相ナリ。苦勞ヲトモニセン人ニテ。安楽ヲトモニセン人ニハアラス。汝早く去ルヘシト云フ。種コレヲキ、テ。サラントスル間ニ。人ニサ、ヘラレテ。果シテ。越王ニコロサレケル。

166 蘇秦与ニ張儀ニ書云。大丈夫取ニ功名。豈必需レ人而「(42ウ)立。鷹隼挙レ翮。風雲自生。何至下作ニ鷓鴣尾。向レ人憐ニ也。痛為ニ足下羞レ之。

蘇秦。張儀ハ。戦国弁口ノ人ナリ。大丈夫ハ。志アル真ノ男也。男タルモノハ功ヲ立テ。名ヲトルヘシ。人マネラスヘカラス。タトヘハ。タカ。ハヤフサノヨク飛トキハ。風雲ニノルカ如シ。小鳥ノ尾ヲヒキクヒイテ高飛事ヲ。得サルカコトクニ。人ニムカヒテ。アハレミヲ求ンハ。口惜キコト也。

167 漢高祖勅ニ太子曰。吾遭ニ乱世。当ニ秦禁レ学。自喜謂レ読レ書無レ益。泊レ踐レ位以来。時方省レ書乃使レ人知ニ作者之意。追思ニ昔所行多不レ是。

高祖。初イヤシカリシトキ。世乱レテ。学文セス。其上秦ノ始皇カ天下ノ書ヲ。ヤキスツル時分ナレハ。書ヲヨ

ミテ。益ナシトオモヘリ。シカルニ。今天子ノ位ニツイテ。時々書ヲ見テ。其意ヲシレハ。」（43オ）昔ワカ、リシ時ニ。シタル事ハ。大方ヨクモオモワヌナリト云テ。高祖ノ太子ニ。教訓セラレケリ。古文苑ニミヘタリ。

168 東方朔与ニ公孫弘ニ書云。木槿夕死朝榮。士亦不長貧也。

槿花ハ。朝ニ開。暮ニ落ルモノナレハ。常ニハカナキ事ニ云ヲ。コ、ノ心ハ夕ニカルレトモ。又朝ニサク事ナレハ。毎朝夕サキサカユルナリ。人モ今コソイヤシク貧クトモ。ヤカテ又サカヘントナリ。志アラシ人。時ヲマツナラハ世ニ用ラルヘシ。

169 田子答司馬仲達云。年過二十七而以居位。譬如鐘鳴漏尽。而夜行不休。是罪人也。

鐘鳴漏尽トハ。夜ノアケントスルナリ。人ノ老テ死ニノソムニタトフ。

170 広翻云。琥珀不取腐芥。磁石不取曲針。

琥珀ハ。アクタラスヘトモ。」（43ウ）クチタルチリヲトラス。磁石ハ。鉄ヲ吸トモ。マカレルハリヲウケス。是ハ清ク正クセヨト云ンタメナリ。

171 劉琨云。吾枕戈待旦。志梟逆虜。恒恐祖生先吾著鞭。

梟ハ。クヒヲキリテ。木ニカクルヲ云フ。劉琨カ云コ、ロハ。我毎夜ホコヲ枕トシテ。夜ノアクルヲ待テ。敵ヲウチ。首ヲトラントオモフ。サレトモ。祖生カ我ヨリサキニ。馬ニムチウチテ。早クカケ出シ事ヲ。オソル、ナリ。祖生ハ祖逖ナリ。劉琨カ友ニテ。イツモイクサノサキカケヲ。アラソフ武者ナリ。

172 陶淵明与子書云。汝旦夕之費自給。為難。今遣此力助汝薪水之勞。亦人子也。可善遇之。

淵明ガ。子ノ所ヘ一カヲヤルトキニ。如此云ヤルナリ。汝カ朝夕ノシハサ。自ラスル事ナリカタカルヘシ。力ハヤツコナリ。此ヤツコヲヤリテ。汝カタメニ。」（44オ）柴薪ヲトラセ。水ヲクマスルナリ。此ヤツコモ。人ノ

ナレハ。其ヲヤノ子ヲオモフ事ハ。我カ汝ヲオモフ如クアルヘキホトニ。此ヤツコヲ。ネンコロニヨクアハレミツカフヘシ。

173 庚翼云。小兒輩。賤家雞。愛野雉。皆字逸少書。須吾下一當比之。

逸少ハ。王羲之ナリ。ヨキ手カキ也。翼モ。ヨキ手ナレトモ。羲之ニハ及カタシ。翼カ門徒。皆羲之ヲ学ヒケレハ。翼ソネミテ。セカレトモカ。名家ニアル雞ライヤシミテ。野ニスム雉ヲ愛スルト云リ。

174 沈約謝帝賜絹葛二云。素采氷華。締文霜潔。變溽暑於闈闈。起涼風於襟袖。

沈約ニス、シヲ与ヘケレハ此書ヲヤルナリ。此ス、シノ白クヒカリウツクシキ事ハ。氷霜ノ如シ。闈ノ中ノ暑氣ヲ去テ。袖ノ下ヨリ涼風吹ト云リ。(44ウ)

175 山谷答洪駒父曰。古之能為文章者。真能陶冶為物。雖取古人之陳言入於翰墨。如靈丹一粒。鉄成ロ金也。

ヨク文ヲカキ。詩ヲツクルモノハ。工ノ物ノ形ヲヨク作り出スカ如シ。フルキ語ヲ用レトモ。其意アタラシクシテ。フルキヤウニミヘス。タトヘハ仙人ノ丹藥ヲ合スルニ。鉄ヲネリテ。黄金トナスニ似タリ。

176 世説云。郭林宗每行宿。逆旅。輒躬自灑掃。及明去。後人至見之曰。此必郭有道昨宿也。

有道ハ。林宗ヲ云。カリソメニ。一夜ヤトカル処ヲモ。ミツカラキレイニハキサウジシテ。夜アケテ去ナリ。

177 又云。元方難為兄。季方難為弟。

陳元方。陳季方。兄弟ナリ。兄弟トモニ。(45オ)ヨキモノナレハ。互ニマサリヲトリナシト。云コ、ロナルヘシ。

178 又云。管寧。華歆。嘗同席讀書。有軒冕過門者。寧讀如故。歆廢書出看。寧割席分坐。曰。子

非^ス吾友^{カニ}也。

寧ト歆ト。同学シテアリケルトキニ。車ニノリ衣冠シタル人。門外ヲトホル。寧ハ書ヲヨム事常ノコトシ。歆ハ門外ニ出テコレヲ見ル。寧坐敷ヲワケテ。歆ト同坐セスシテ。汝ハ吾友ニアラスト云ケリ。

179 又云。皇甫士安曰。貴^{シテ}城陽太守^ヲ而輕^カ梁柳^ニ非^ニ心所^ニ安^{スル}。

士安ト。柳トハ。遠キ親類ニテ。ワカキ時ヨリトモナヘリ。柳カ来ルトキニ。ワツカニ塩菜^{シホサイ}ヲクハセテ。イヌルトキニ門ヲ出テ送ル事ナシ。後ニ柳ツカヘテ。城陽ノ太守トナル。人^{トモ}ニ皆ハナムケシテ送ル。士安ニモ送レトイヘハ。士安ハシメヨリ。インキン^ニ(45ウ)ニモアヒシラハテ。今送ラハ。太守トナリタルヲ。貴ヒテ。柳ヲハ賤

シンスル事。我本意ニアラスト云テ。送ル事ナシ。

180 又云。樂広^{カクワウカ}曰。名教中自有^リ樂地^ナ。何為^ニ乃爾^ニ也。

王平子^{イシ}。胡母彥国^{コホケンコク}。身ヲホシヒマ、ニモチテアカハタカニナリテ。遊ヒナントシケルヲ。樂広見テ。名教ノ中ヲノツカラ樂アリ。イカンソ彼カコトクニスルヤト云リ。名教ハ礼儀ノコトナリ。

181 又云。庾亮^{ユリヤウガゼウ}乘馬有^リ的廬^{テキロ}。或^{ヒト}語令^ニ亮^{ウリ}曰。亮^{ウラ}之必有^ニ買者^{カフノ}。即害^ニ其主^ス。寧可^{ケン}不^レ安^レ己^ニ。而移^ス於他人^ニ哉^ヤ。馬ノ白キヒタイアリテ。口ヨリ齒マテトホルヲ。的廬ト云フ。此馬ハ。主人ノタメニ不吉ナリト云伝タリ。

亮ニウレト云ケレハ。我ウラハ。買フ人アラン。其人ノタメニアシカルヘシトテ。ウラサリケリ。(46オ)

182 又云。褚季野^{チヨキヤ}雖^{トモ}不^レ言^{モイ}。而四時^ノ之氣亦備^{ソナハル}。

季野ハ。シツカニシテ。カル^ノシクモノイハス。サレトモ四季ノ春夏秋冬ト。ワカチアルコトクニ。心中二分

別ノワキマヘアリ。

183 又云。左大冲^{イヂウカニ}詩曰。何必^ソ糸^ト与^ト竹^{ランヤ}。山水有^リ清音^{イン}。

琴ヲヒキ。笙笛ヲフイテ。ウタフヲ。必スヨシトスルニアラス。山水ノ流ル、ニ。キヨキ音アリ。昭明太子。玄圃池ニ舟ヲウカヘテ遊宴スルトキ。人皆管絃アルヘシト云ケレハ。太子此句ヲ吟ゼリ。

184 又云。張融曰。陸処無屋。舟居非水。

陸地ニイテハ家ナシ。舟ニノリテハ。水ニアラスト云義ナリ。斉ノ張融イマタ家アラス。カリニ小舟ヲ岸上ニヒキアケテ。住居シケリ。帝汝イツクニスミケルヤト。問タマヘハ右ニ云コトクニ答ケルトソ。」(46ウ)

185 又云。淫預如樸本不通。瞿塘水退為二庚公。

淫預ハ。瀨瀨堆也。蜀江ノキツキ流ニテ。石アル故ニ。舟ノ往来ニヲソル、処ナリ。瞿塘モ其一水ニテ。是モハヤキ流也。庚子興。孝アリテ。父ノ喪ヲ行フトキ。棺ヲノセテ。此水ヲ渡ル。秋水ミナキリ来テ。波高カリケレハ。子興。胸ヲタ、キテ。ナキサケフ一夜ノ間ニ水落テ。舟ヤスノトトホリヌ。子興カ舟過テ後ニ。大水又モトノ如クナリケレハ。時ノ人。子興カ孝ヲ感シテ。瞿塘ノ水モ。庚公カタメニヒクト云リ。又古詩瀨瀨大如樸。瞿塘不レ可レ触トアリ。樸ト糲ト通ス。衣ノスソノラクヒナリ。瀨瀨セハクシテ樸ノ如シト云リ。

186 又云。管公明曰。善易者不レ論易。何平叔含笑賛之曰。可謂要言不レ煩。

平叔ヨク。周易ラクワシクスト云ヘトモ。イマタサトラサル事九ツアリ。公明ニトヒケレハ。皆ヨクコトワレリ。シカレトモ。周易ノ中ノ語ライハス。鄧玄茂。其座ニアリテ。易ヲ論スレトモ。易ノ語ライハヌハ。イカニ(47オ)ト云ケレハ。公明ヨク易ヲシルモノハ。易ライハスト答ケルヲ。平叔ホメテ。カンヨウノコトハ、ワツラハシカララスト云リ。

187 又云。滿奮畏風。在晋武帝坐。北窓作琉璃屏。一実密似疎。奮有難色。帝笑之。奮答曰。臣猶見月而喘。

呉牛ハ水牛也。江淮ト云所ニ産ス。江淮ハ呉国ナルユヘニ。呉牛ト云。此所南国ニテ常ニアツシ。此牛炎熱ヲオソル、ユヘニ。月ヲ見テモ。日カトウタカヒテ。イキヲツキカネテ。スタクナリ。満蒼琉璃ノ屏風ヲ見テ。スキトホルユヘニ。風ヲヒカンカトヲソル、コト。呉牛ノ月ヲ見テ。アツキ日カト。ヲソル、ガ如シ。奮ハ平生風寒ヲイタメリ。

188 又云。郭クワク洗馬センハ入テ洛ラク。聽キ伎人キヤク歌ウタ言フ佳ヨシ。石季倫シキリン問フ其曲ノク。郭云カク不レ知ラ。季倫笑テ曰ク。卿オシチ不レ識ラ曲ヲ。那レ得レ言フ佳シ。

郭クワク (47ウ) 答コタヘテ 曰ク。譬タトヘシ 如シ 見ル 西施セイシ 何ニ 必ズ 識シ 性ノ 名ヲ。然シテ 後ニ 知ル 美シ。

郭クワク 法馬ホウマハ。郭クワク 諷フナリ。妓女キヤクノ音楽オンガクヲ聞クテヨシト云ケレハ。石季倫シキリン。イツレノ曲ソト問トキニシラストコトヲ。

季倫笑テ。曲ノ名ヲタニシラスシテ。ヨシト云フハイカニトイヒケレハ。洗馬答テ云ヤウハ。西施トイヘル美人ヲ見ハ。其名ヲシラストモ。美女ナル事ヲハ知ヘシト云ケル。

189 又云。桓宣武クワンセンブ嘗シテ問フ孟万年モウマンニ。聽クニ伎人キヤク 不レ如シ 竹タケ 不レ如シ 肉ニク 何ニ 也ナリ。孟答モウ曰ク。漸ヤカク 近ク 自然ニ。一坐吞嗟シツソウサ。

宣武ハ桓温ナリ。万年ハ孟嘉ナリ。糸ハ琵琶琴ノ類ヒフ云。竹ハ笙笛ノ類ヒヲ云。肉ハ人ノウタフヲ云。歌ハ人ノ口ヨリ出ルユヘニ。肉ト云ナリ。糸ヲカケテヒク音ハ。竹ニシカス。竹ヲラク音ハ。人ノ歌ニシカスト云ハ。何ユヘソト問ヘハ。孟万年。糸竹ハ。人ノツクリテスルモノナリ。歌ハ自然ニ。口ヨリイツルユヘナリトイヘリ。(48オ)

190 又云。劉尹リウイン云。清風朗月セイフウロウゲツ。輒スナハチ 思フ 玄度ゲンタク。

玄度ハ。許詢ガ字ナリ。劉尹カ云コ、ロハ。風キヨク月アキラカナルトキハ。必ス玄度ヲオモヒイタスナリ。

玄度キヨキ風流ノモノナレハ人ミナ仰キシタヒテ。其物語ヲキカントオモフナリ。

191 又云。顧悦コエツト 与ト 簡文カンブン。同年ニシテ 而髮蚤白カミハヤクシ。簡文曰カ。卿オシチ 何以先白ニシテ。对曰カ。蒲柳之姿ホリウノスタカハテ 望レ 秋而落ツクワツ。松柏之質ホウコクノスカタス 經レ

霜^{イロク}弥^ス茂。

簡文ハ。晋文帝ナリ。顧悦帝ト同年ニシテ。ハヤク白髪ナリ。帝ナニユヘニ。シラガナルト問フ。悦対ヘテ云フハ。柳ハ秋ニヲヨンテ。早クヲツ。松柏ハ霜ニアフテ。イヨ／＼シケル。帝ヲ松柏ニタトヘ我身ヲ柳ニ比スルナリ。

192 又云。支道林^{ツン}常^ン養^ン數^ズ匹^ノ馬^ヲ。或^{ヒト}言^フ道人^ノ畜^ス馬^不韻^ナ。〔48ウ〕支^カ道^ノ重^ニ其^ノ神^ヲ駿^ク。

道林ハ沙門ナリ。貧道ハ惣シテ沙門ノ自称ナリ。道林馬ヲコノミテ。アマタモチケレハ。或人出家沙門ニ似アハヌモノナリト云。道林我ハ其馬ノスクレテハヤキヲ愛スト云ヘリ。又天中記ニ。道林雞卵ヲ食フ。或人沙門ノクフヘキモノニアラスト云。時ニ道林是ハ水也。鳥ニ非スト云リ。

193 又云。王仲祖^チ聞^ク蛮^ノ語^ヲ。不^ケ解^セ。范^ハ然^ト曰^ク。若^シ介^ノ葛^ノ盧^ノ來^ニ朝^ス。故^{コト}當^ニ不^ル味^カ此^ノ語^ニ。

仲祖。南蛮人ノコトハヲ聞テ。キ、シラサリケレハ。今モシ。介葛盧フタタヒキタラハ。此コトハニクラカラシトイヘリ。葛盧ハ昔。牛ノナク声ヲ聞キシリタル人ナリ。故ニ南蛮ノ語ヲ牛ノ声ニタトヘタリ。

194 又云。毛伯成^ニ既^ニ負^ク其^ノ才^ヲ氣^ヲ。常^ニ稱^ス寧^ト。為^ニ蘭^ノ摧^ル玉^ヲ折^ル。不^レ作^ル蕭^ノ敷^ノ艾^ノ榮^ト。

コ、ニ云フコ、ロハ。タトヒカフバシキ蘭トナリテクダケ。玉トナリテワル、トモ。ヨモキトナツテ。〔49オ〕シケリサカフヘカラストナン。

195 又云。戴^{タイ}仲^ノ若^ク。春^ニ日^ヲ携^シ。双^{サウ}柑^{カン}斗^ト酒^{シユ}。人^ノ問^ク何^ノ之^ヲ。答^テ曰^ク。往^テ聽^ク黃^ノ鸝^ノ聲^ヲ。此^レ俗^ノ耳^ノ針^ノ砭^ト。詩^チ腸^ノ鼓^ノ吹^リ。

仲若。酒菓ヲモチテ。春アリクヲ。人イツクニ行ソト問ヘハ。仲若鸝ノ声ヲキ、ニアリクナリ。鸝ノ声ハイヤシキモノ、耳ニ針ヲタテ。詩ツクル人ノタメニハ。ヨキ管絃音楽ナリトソ云ケル。

196 又云。王侍中^カ曰^ク。応^ニ一^ノ万^ノ物^ニ為^レ有^ト。体^ニ至^リ理^ニ為^レ無^ト。

モノニ応スルトキハ形アリ。理ニモトツケハ形ナシ。万物ハ形アリテ。其理ハ形ナキ故ナリ。是中心ニ有無ヲソナヘタリ。

197 又云。開善寺沙弥。答薛道衡曰。金剛怒目所_レ以_レ（49ウ）降_レ伏_レ四魔。菩薩低_レ眉所_レ以_レ慈悲六道。

金剛ハタケキ神ナリ。金ノヨロイヲキテ刀ヲモツ。仏ヲ守ル神也。世ニ云フ二王是ナリ。四魔ハ蘊魔。煩惱魔。死魔。天魔也。

198 又云。孔思遠。雖_レ醉_レ日居多。而_レ曉_レ明政理。醒_レ時判決。未_レ嘗_レ有_レ壅。衆咸曰孔公一月二十九日醉。勝_レ二世人二十九日醒。

199 又云。宋広平。愛_レ民惜_レ物。朝野婦_レ美。人咸謂_レ有_レ脚。陽春。

唐ノ宋景。広平郡公ニ封セラル。玄宗ノ時。広平政ヲトリテ人ヲアハレミ。民ヲ愛シケレハ。都鄙ノ人々。是ヲ脚アリテアリク陽春トソ申ケル。春ハノトカニ。万物ヲ生スル故ヲ以テ。広平カ政ニタトヘタリ。（50オ）

200 瘦子嵩誦_レ莊子。開_レ卷一尺許。便放去曰。了_レ不_レ異_レ人意。

子嵩。莊子ヲ開キ。紙一尺ハカリヨミテ。ソノマ、サシヨキテ。我心ト同シモノナリ。別ノ事ナシト云テ。ヨマサリケリ。世説ニアリ。

201 殷中軍見_レ仏經云。理亦_レ應_レ阿堵上。

殷中軍ハ殷浩ナリ。仏ノ經ヲ見テ。道理ハ此ノ上ニアルヘシト云リ。阿堵ハ目ノ前ヲサシテ。コノモノト云義ナリ。面前ニアル錢ヲ阿堵ノ物ト云タル事アリ。是モ此物ト云義ナリ。錢ノ名ヲ阿堵ト云ニハアラス。世説ニノセタリ。

202 支道林曰。北人看_レ書。如_レ頭_レ處_レ視_レ月。南人學問如_レ隔_レ中_レ窺_レ日。

北人南人ハ。褚季野。孫盛ナリ。学ヒロケレハ。トリヒロケテ。智却テクラシ。顯処ヨリ月ヲ見ルカコトシ。ホノカニアカフシテ。昼ノ如クニハアラス。学セハケレトモ。コマカナレハ。其心明カナリ。マトノ中ヨリ。日光ヲ見ルカ如シ。光明スキ(50ウ)トホル事ハスコシナレトモ。月ノ夜ヨリハ明カナリ。是モ世説新語ニアリ。

203 世説云。孫綽曰。潘文爛若披錦。無処不善。陸文若排砂簡金。往々見宝。

潘ハ潘兵ナリ。陸ハ陸機ナリ。

204 又云。謝安曰。眼往属万形。万形来入眼。不。目ニヨロツノ物ヲミルハ。眼ユイテ物ニツクカ。物キタリテ眼ニイルカ。月カケノ水ニウツルハ。水ノホリテ。月ヲヒタスカ。月クタリテ水ニ入ルカ。月モクタラス。水モノホラス。シカレハ眼ニ物ヲミルコトノミナラス。心ノ感応スル事モ。又カクノコトシ。

205 又云。殷仲堪云。三日不讀道德經。使覺舌本間強。

道德經ハ老子經ナリ。三日ノ間モ是ヲヨマサレハ。舌ガコワクナルトオホユト云リ。(51オ)

206 又云。戴安道少有高名。武陵王聞其善鼓琴。使人召之。安道就使者前。打破琴。直語云。戴安道不能為王侯伶人。

安道。ヨク琴ヲヒケリ。世ヲノカレテ。山陰ニアリケルヲ。武陵王召シテ。琴ヲキカントアリシカハ。安道琴ヲウチハリテ。終ニマミヘス。

207 又云。王光祿如屏風。一曲從俗。能蔽風露。

王遠字景舒。ツカヘテ。光祿勳ニイタルユヘニ。王光祿ト云フ。南史ニ伝アリ。我カ身ヲマケテ。時ニシタカウユヘニ。屏風ノコトシ。サレトモ風ヲフセクコトノ功ハアルナリ。世俗ノ云ヒナラハシニ。マガラネハ世ニ立ラ

レヌト云フハ。コノ意ナルヘシ。

208 又云。房太尉言。見ニ紫芝眉宇ニ使ニ人名利之心却（51ウ）尽一。

紫芝ハ。元徳秀カ宇也。眉宇ハ眉ノアヒタナリ。此人ノ面ヲミレハ。名利ノ心ミナクナルトホメタリ。紫芝

スナホニシテ。無欲ノ者ナルユヘナリ。人ノ顔色ヲホメテ。芝眉ト云モコレヨリ始マル。

209 又云。宋景文云。左太冲詩。振衣千仞岡。濯足万里流。使一人飄々一有一世表意一。

景文カ云コ、ロハ。太冲カ。衣ヲ千仞ホトモタカキ山ノウヘニフルヒ。足ヲ万里ハカリモ。長キ流レニアラウト

云詩ヲヨメハ。我カ意モ雲ニノリ天ニホルヤウニテ。ケタカク広大ニナリテ。世間ヲ超越スルコ、ロアルナ

リ。真ノ男タル者ハ。コノ気分アルヘキ事ナリ。

210 又云。司馬太傅問謝車騎。恵子其書五車。何以無一一言入一玄。謝曰。故一当一是其妙処不一傳一。

太傅ハ書稽王ナリ。〔52オ〕車騎ハ謝玄ナリ。爰ニ云意ハ。恵子カ書。車五両ニツムホトアリシニ。何ユヘニ

言ノフカキ道理ニ。入タルナキヤト云ヘハ。其妙所ツタハラサルヘシトイヘリ。

211 歴代帝王ノ年齢ヲカソフレハ。伏羲在位百十年。崩スル年ハシレス。

神農在位百四十年 黄帝在位百年

堯在位九十八年 舜寿百五歳

禹寿百歳 湯寿百歳

周文王九十七歳 武王九十三歳

穆王百五歳 秦始皇五十歳

漢高祖五十三歳 文帝四十六歳

武帝七十一歳

後漢光武六十二歳

魏太祖六十六歳

蜀先主六十三歳

吳大帝七十一歳

西晉武帝五十五歳

東晉元帝四十七歳

宋高祖六十七歳

齊太祖五十六歳

梁武帝八十六歳〔52ウ〕

陳高祖五十七歳

隋高祖六十二歳

唐太宗五十二歳

玄宗七十八歳

肅宗五十二歳

宋太祖五十歳

高宗八十歳

元太祖六十六歳

世祖八十歳

明太祖七十一歳

此等君ハ世ニアマネク。

人ノモテハヤス帝王ナルユヘニ書アラハス也。

太公望寿百二十餘歳

召公奭寿百歳

孔子七十三歳

顔子三十二歳

伯魚五十歳

子思六十二歳

孟子八十四歳

周濂溪五十七歳

程明道五十四歳

程伊川七十五歳

邵康節六十七歳

朱晦庵七十一歳

張南軒四十八歳

呂東萊四十五歳

許魯齋七十三歳

伏羲。天地万物ノ道理ヲ見テ。易ヲツクリ。神農耕作ノ事ヲオシヘ。市ヲ立テ。商賈スル事ヲオシヘ。草木ヲナメテ（53オ）医薬ヲシラシメ。黄帝衣裳ヲツクリ干戈ヲ作りテ。蚩尤ト云ル悪人ヲウチテ。又舟ヲツクリテ。初テノル。井田ノ法ヲモツクレリ。堯舜ニ至テ。天下ノ大法ヨクソナハレリ。禹ハ。山川水土ヲオサメ。湯ハ無道ノ桀ヲウチテ。太平ヲ致シ。文王武王ハ。民ヲ養ヒ。惡逆ノ紂ヲ亡シテ。國家ヲスクフ。周公ハ。礼樂ヲ制作シテ。万世ニノコセリ。孔子古ノ聖ノ道ヲノヘテ。五経ヲ述作ス。曾子。子思。孟子マテ相伝ヘタリ。孟子死シテ後。此道伝ハラス。其間ニ異端ヲコリテ天下ノ人千年アマリモ。皆マトヒミタレリ。宋ノ周茂叔ミツカラ。此道ヲサトリテ。太極図說通書ヲアラハシテ。二程ニサツク。二程ハ程明道。程伊川ナリ。二程ノ門人。アマタル中ニモ。楊龜山。謝上蔡スクレタリ。龜山ヨリ。羅仲素ニツタヘ仲素ヨリ李延平ニツタヘ。延平ヨリ朱文公ニツタフ。朱文公四書ヲ注シ五経ヲ論シテ。世ニヲコナヘリ。是道統ノ次第也。

212 仁者 心之徳。愛之理。

義者 心之制。事之宜。

礼者 天理之節文。人事之儀則。（53ウ）

智者 天理動静之機。人事是非之鑑。

信者 眞実。

道者 天理之当然。

徳者 得之之心而不失。

性者 心之理。

命者 性之所_レ出_ル。
 志者 心之所_レ之_ク。
 意者 心之所_レ發_{スル}。
 心者 身之主_宰。
 情者 性之用_。。
 理者 氣之条理_。。
 氣者 理之運用_。。
 敬者 主一無適_。。又云。一心之主宰。万事之根本。
 孝 善事ニ父母_ニ。
 悌 善事ニ兄長_ニ。(54才)

題ニ小冊露抄后_ニ

縹細日々開 看去復看来

掌上一書冊 胸中万卷堆

右小冊底ニ小出和州太守之求ニ而表裏共写出焉

羅山子道春書之(54ウ)

寛永無刊記本・羅山旧蔵写本校異

- 一、寛永無刊記本の本文を掲げ、相違箇所を・によって示し、写本の当該箇所のみを下に記した。
- 一、写本に返り点、振り仮名、句読点等はなく、濁点もほとんどないので、底本の表記もそれに合うものに改めた。
- 一、相違する箇所を、本文の段数によって示した。ただし判読の便を考えて、表示を漢数字に変えた。
- 一、漢字、仮名の表記の違い、仮名づかいの違い、送り仮名の有無等は校異からは除外した。

序 欽ノ一字ハ尚書ノ篇一義也——第

二 鴻飛冥々弋者何慕焉——纂

三 自ラヨシトホコルコトヲ——（なし）

四 是ハ君ノソハニアル者——ヲ

後ニ一ツノ狐ヲ得タリ——（なし）

二 人々キ、イレサルコトタトヘハ水ヲ以テ石ニナケイル、カ如シ（なし）

三 将上堂声必揚——揚

五 盗泉惡木ハソノ名ヨカラス——ツ

六 千年モイクヘキヤウニオモヒテ——歳

六 川ハ水ヲツモリナリ——ノ

・人ノ学文ヲシテ徳ヲツムトキハ——コレ

九 張子厚ハ驢馬ノイナ、クラ聞テ仁ヲサトリ——独樂園ノ

三 提柳風来面上吹——楊

三 雖紅不是春ト云ニモ、ツケリ——ト

三 不成雲雨謾遮天——作霖

五 陽春ノ曲ハ歌ノ極位ニテ——（なし）

- 元 明月弧舟有・旅人——有
- 三 上ル・傀儡ハ——(なし)。以下四箇所の「上ル」も同じ
傀儡ハテクツ・トヨメリ——、(踊り字)
- 冥 五行ハ木火土金水ナリ穀ヲ如ヘテ——加
七情ハ……仏書ニハ喜怒哀憂思悲恐驚トイヘリ——非
六義ハ風賦比興雅頌也六詩トモ名ツク——(なし)
八珍ハ……麝珍清熬——漬
- 元 アタ、カナルコトナクヒエキリタル灰ナリ——レ
元 世ノ人ノ是ト云ヲ我ハ非ト云我ハ非ト云ヲ——(なし)
器 水ニスム魚モマクサクフ馬モ——モ
吾 自ライフ事ノ相違スル・ヲ——事
吾 株ヲマモリテ兎ヲウカ、フトモ云ヒニ——(なし)
吾 養生ノ道ニクラクシテ腐ヲウクル——病
吾 甘脆肥酷命曰腐腸之藥——醜
吾 芳草皆変シテアシキ草トナルト云リ——ナ
吾 我ツリタル魚ノアマリタルヲ放弃ケリ——ナ
吾 恵子ニシラシメンタメ也——(なし)
- 空 ——(この一段全文欠)
- 空 亀ハ吉凶ヲ知ルユヘニヤキコカサル——口
空 山木自寇也膏火自煎也——(なし)
空 仲舒ハ前漢ノ董中・舒也——仲
空 顔回ハ夜ル湯アヒスレトモ——ス
空 独イネテモ衾ヲ愧ス——(なし)
- 七 帝髻戴肩——髻
七 權之所設也——權

八 秦人師師隨後而至——帥

以貪小利而失大利也——（なし）

八四 蜃哉蛭也——蛭

八五 扁鵲盧人也而医多盧——盧多医

八六 又云泉丘掘問晏子曰——梁

伊尹カ五タヒ夏桀ニツキ五タヒ湯王ニツクモ——（なし）

八七 シツカナ・ルサキハウコク——ラサ

八八 勁弩之餘力不能洞霧穀——露

八九 口ノ段ノ意ロハ生レツキノ美人モ——コ

九〇 アツキトキニカハコロモヲト、ノフルハ——舟

カネテ物ノ用意ヲスルヲヨキコト、スルコトナルハ——レ

大雨ノ時ハ、アフテ用ニタツヘキナリ——ニ

九一 物理ノクハシキトコロニイタレハ——（なし）

九二 十三四日ノ間ヲ幾望ト云——既

九三 口ヲソロヘテニセノ金ナリ・・・・・コレヲ鏤金ト云——トイヘハ真金ナレトモ

ウタカウユヘニヤイテミルナリ

ニクミノシルコトツモリテ説スル時ハ——讒

一〇〇 文選云——又

一〇一 アタランコトヲヲソル・ユヘナリ——、（踊り字）

一〇二 性シツカナナルトキハ七情ヲコラス——惟

アツシト云モミナ火ヨリオコルカコトクニ——（なし）

心ハ性情ヲワスフルモノナリト云リ——（なし）

一〇三 何必・生唐虞——心

日永似小年——長

日永似小年ト・ヘルモ——イ

- 一〇七 対面ノコ、チスルト云へり——ナ
- 一〇八 和歌ニモ——(なし)
- 一〇九 全財多ケレハ禍ヲウク——人モ
- 一一〇 人王亦有逆鱗……無嬰人王之逆鱗——主
- 一一一 女為説己者容——我
- 一一二 亦当知武主之恩——王
- 一一三 一本ノ材木・ニテハナリカタシ——ノ
- 一一四 他人ニ内通セシメント思フ心ナリ——(なし)
- 一一五 ヤヤ罪アリテコロサレハ其子アタラムクフヘカラスラヤ罪ナクシテ——(なし)
- 一一六 王荊公霜松雪竹鐘山寺——(なし)
- 一一七 今大男アリテイサメル武者ナレトモ——勇
- 一一八 而卓然不朽者後世之名——也
- 一一九 仙人沙門ナトニテ来リテ——マ
- 一二〇 鳥獸左右ニハシリサハクトモ——マ
- 一二一 百・氣ノ勇ヲト、ムヘシ——ノ血
- 一二二 胡越可使相扶如左右手——救
- 一二三 留意於物雖微物——留
- 一二四 胸中西落如光風霽月——洒
- 一二五 茂叔ウケ得テ聖人ノ道・伝ヘタリ——ヲ
- 一二六 オノコノ涙ハタヤスクコホレカタキモノナルニ——(なし)
- 一二七 タトヘハニツノ虎ノタ、カフカ如シ——タ、
- 一二八 其人ヲソコナハサルトキモアレトモ——(なし)
- 一二九 水ノ動クハ我心フ受用ナリ——ノ
- 一三〇 交荊棘於心則仁義存——菱
- 一三一 物ノカケヲウツス物サシハ又モトノコトシ——レ

一五九 若周程張朱則聞而知已——之

張子原朱子ハ後世ニ生テ——厚

一六〇 アヤシキ石アリトテスツ——ナ

一六一 射鹿敵晋曰——麋

鹿ハシリテ陳場ヲトホリケレハ——陣

楚ノ潘党矢ヲ放・鹿ヲ射殺シ——テ

今軍陳ノ中ニテ——陣

アタラシキ者——着

アルマシキホトニ——（なし）

一六二 其子弗克負荷——不

一六三 鷹隼萃翮風雲自生——雁鳥

一六四 世乱レテ学文・セス——ヲ

一六五 恒恐祖生吾著鞭——着

馬ニムチウチテ——ツ

一六六 名家ニアアル雞ヲイヤシミテ——各

一六七 工ノ物ノ形ヲヨク作り出スカ如シ——（なし）

一六八 輒躬自灑掃——灑

一六九 有軒見過門者——冕

一七〇 人ニ皆ハナムケシテ送ル——々

一七一 左大中詩曰——太

一七二 江淮ト云所ニ座ス——座

一七三 季倫笑曰卿不知曲——（なし）

何必識姓名然後知美——姓

郭法馬ハ郭訥ナリ——洗

一七四 糸ハ琵琶琴ノ類ヒフ云——（なし）

- 糸ハ琵琶琴ノ類ヒフ云——ヲ
 竹ヲラク音ハ人ノ歌ニシカス——フ
- 二九 願悦・帝ト同年ニシテ——ハ
 悦対ヘテ云フハ——事
- 二五三 貧道ハ惣シテ沙門ノ自称ナリ——(なし)
- 二五三 聞蜜語不解范然曰——茫
- 一九 唐ノ宋景広平郡公ニ封セラル——璟
 春ハノトカニ……万物ヲ生スル——ヤハラカニ
- 三〇三 北人南人ハ——(なし)
- 三〇三 潘ハ潘兵ナリ——岳
- 三〇五 使覚舌本間強——便
- 三〇九 長キ流レニアラウト云詩ヲヨメハ——(なし)
- 三〇 太傅ハ書楷王ナリ——会
 其妙所ツタハラサルヘシトイヘリ——(なし)
- 三二 孔子古ノ聖・ノ道ヲノヘテ五経ヲ述作ス——王
 孟子死シテ後此道伝ハラス其間ニ異端ヲコリテ天下ノ人千年アマリモ——(なし)
- 朱文公四書ヲ注シ五経ヲ論シテ——(なし)
- 三三 信者真実……——無妄
 徳者得之心而不失——(なし)
 気者理之運用——(なし)
- 跋 羅山子道春書之——(なし)